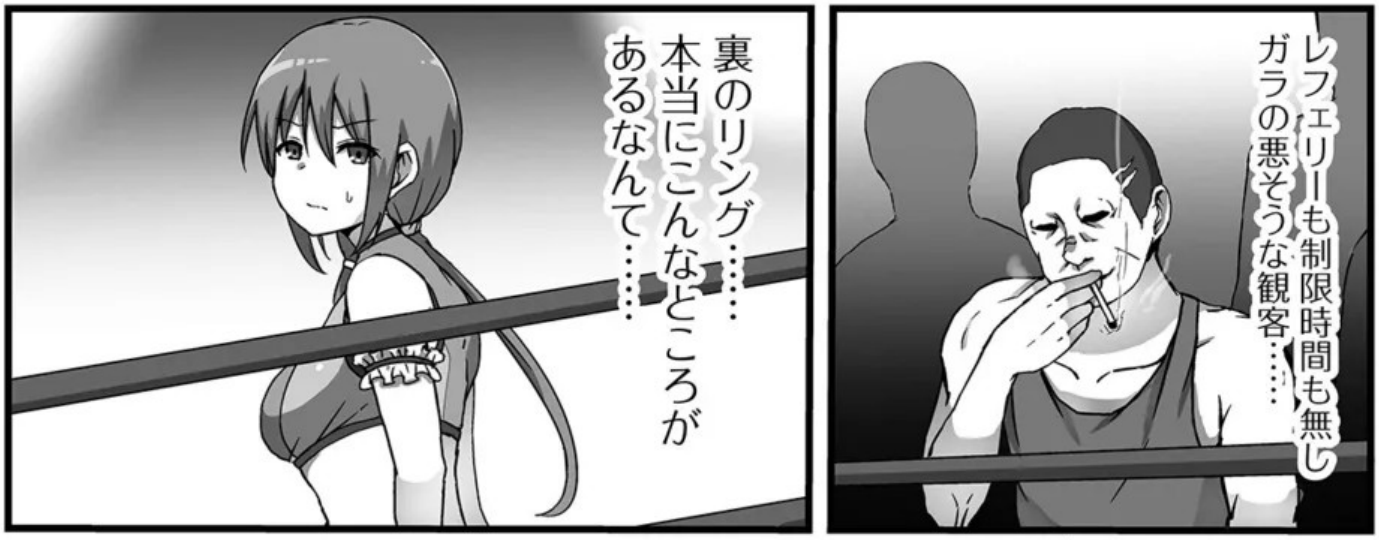
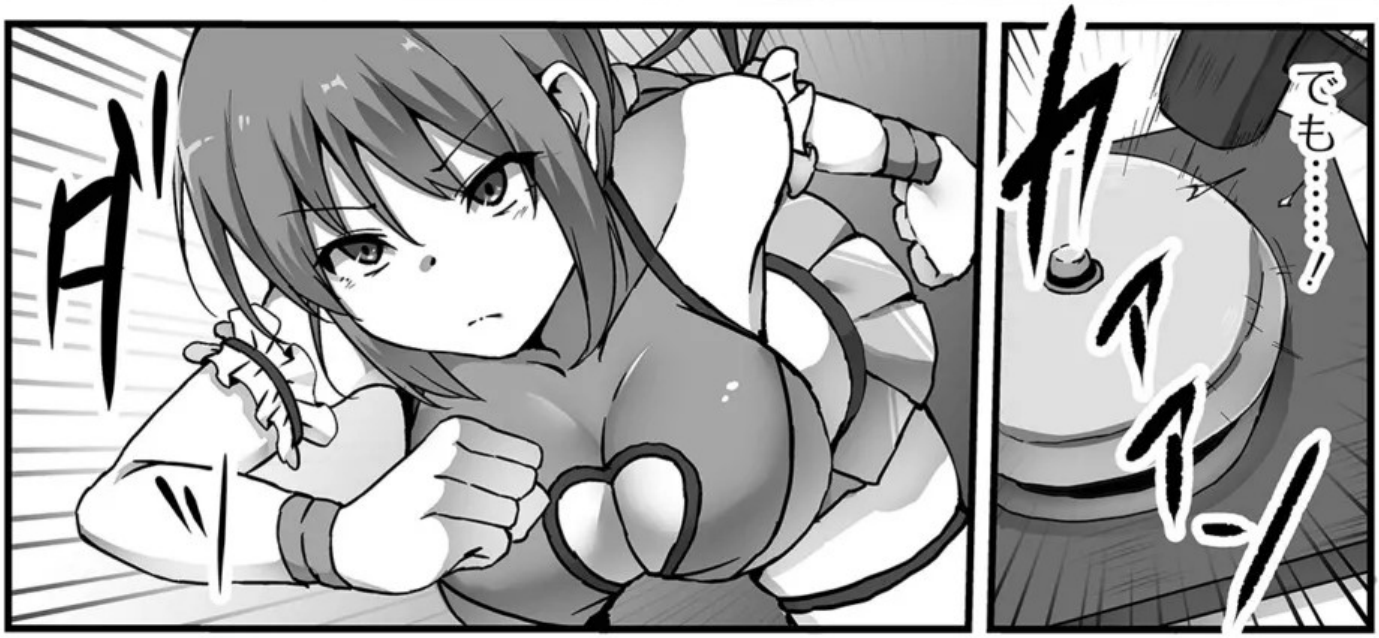
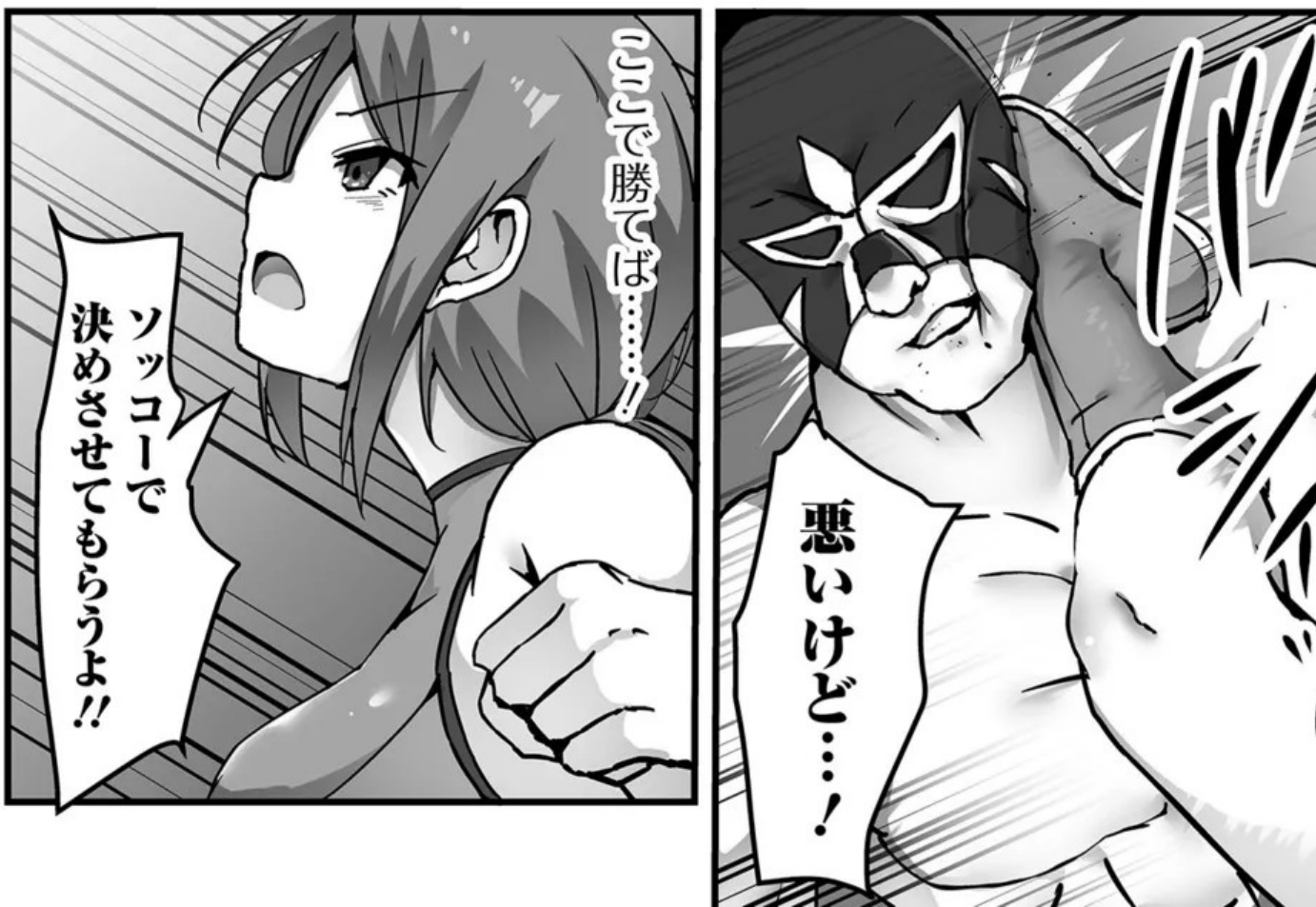

女の子のお腹は殴らないで！
よなか
いずみコミックス HALF



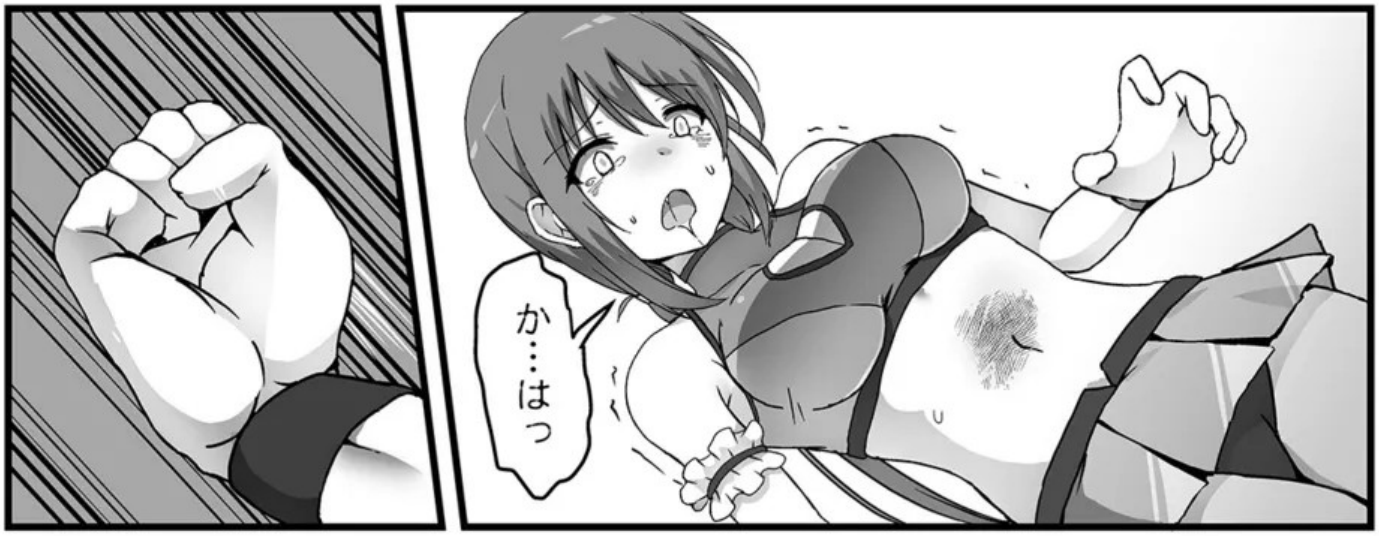

アイドルレスラー
裏リング参戦
お待たせしました
本日の
ゲストチャレンジ！
今夜の挑戦者は
なんとあの横峰友香選手!!
表舞台で活躍する
人気アイドルレスラー
です！
見事〝処刑人〟を討ち倒し
賞金を掴むことが
できるか!!


レフェリーも制限時間も無し
ガラの悪そうな観客……
裏のリング……
本当にこんなところが
あるなんて……


でも……！


悪いけど…！
ここで勝てば……！
ソッコーで
決めさせてもらうよ!!


こいつ……
おいおい
はっ…
はー…
どれだけタフなの……？
ユキ…
もう息切れか？
所詮はお遊びレスラーか
03:16
LIMITLESS
なっ…！
時間だ
ドリ
ボ
つまだ……!!
…え…っ
ぬり

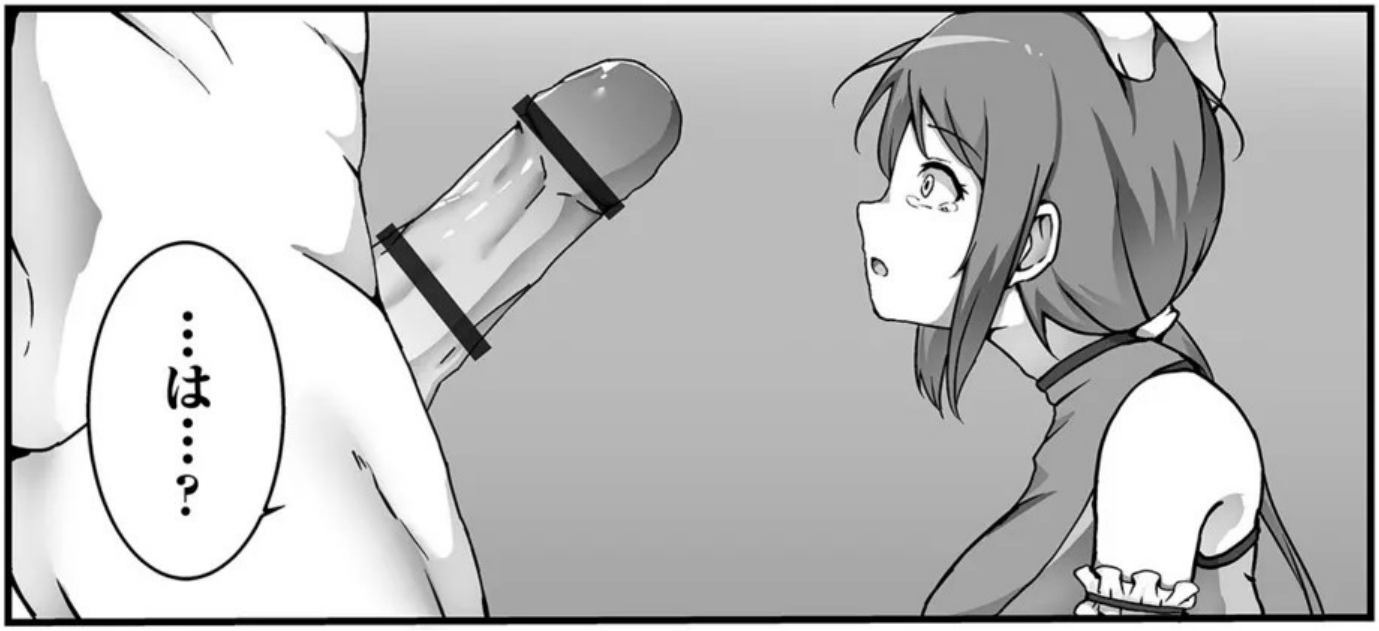

か…はっ

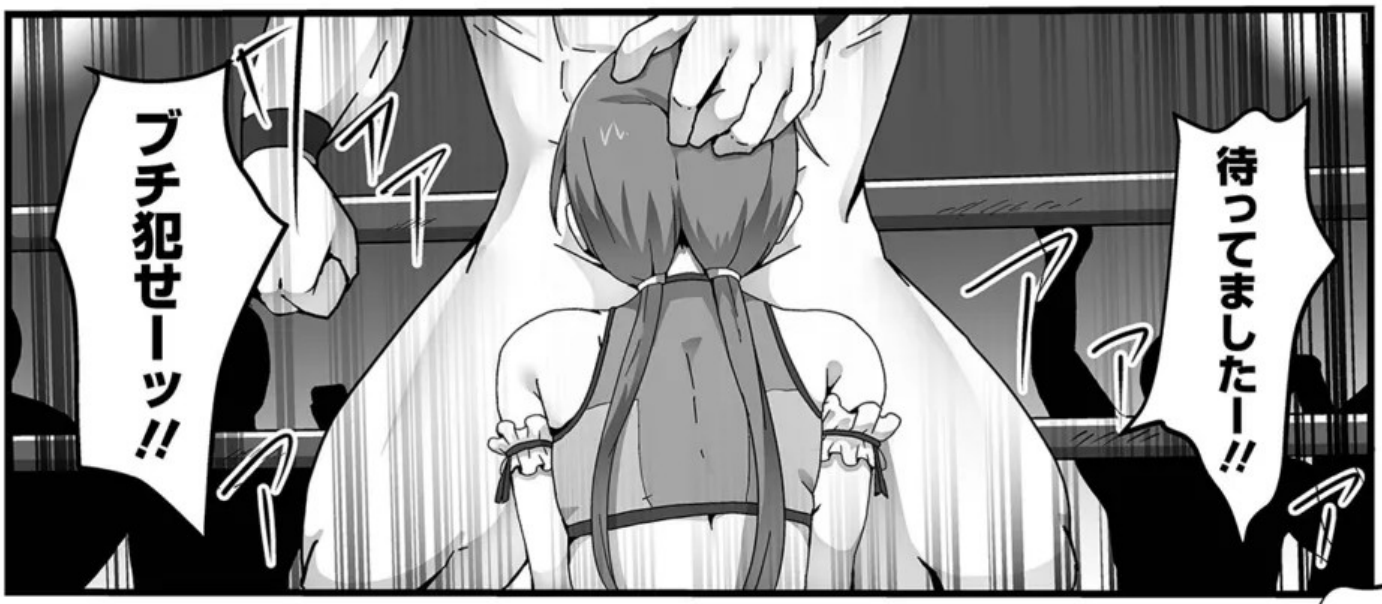

うっ…
おえぇっ…
がく…


あぇぇ…


余興はもう
十分だってよ

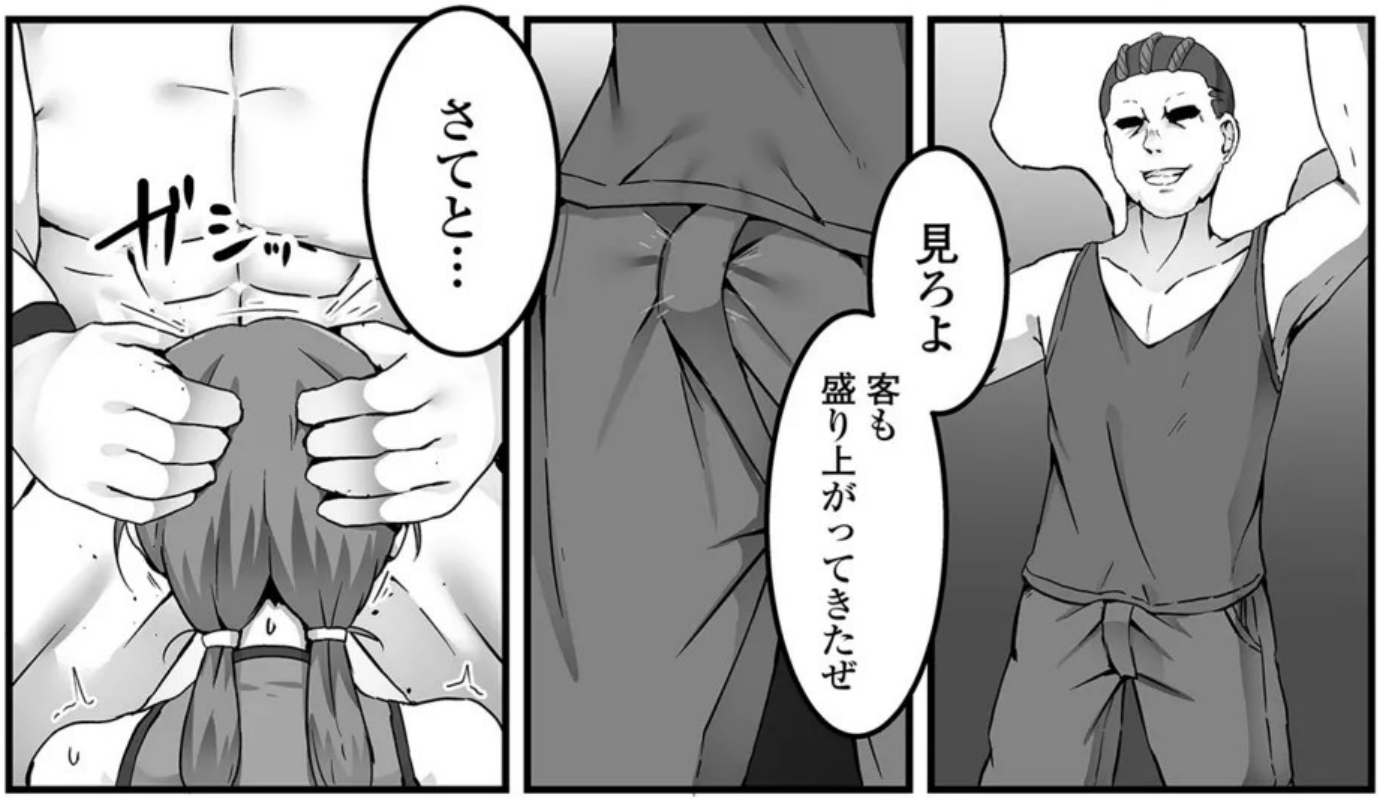

団体が無くなる…!?
経営難が続いていてね…
これまでなんとかやりくりしてきたがとうとう限界が来た…
そんな…
私なんでもします!
ここでプロレス続けたいんです…!!
……
実は……
君にこんな話が…
ごめんなさい…
おら起きろ
私 負けちゃった……
うぁ…


…は…？

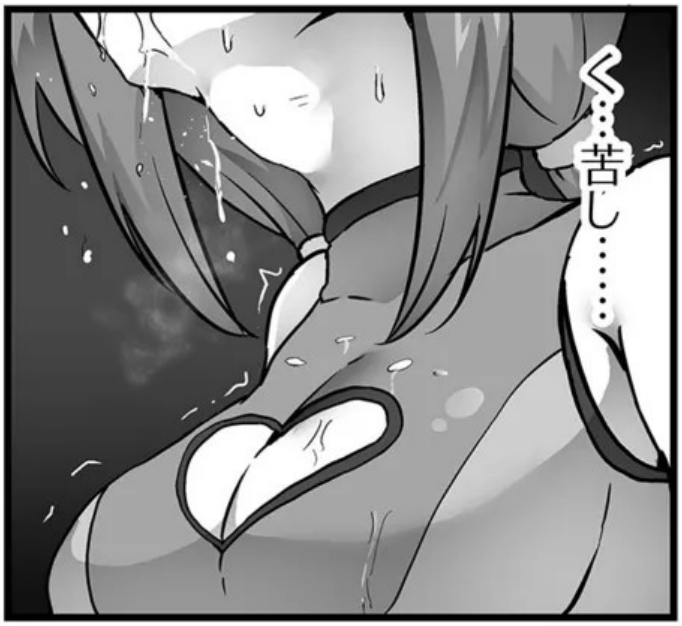

待ってましたー!!
ブチ犯せーッ!!


じょ…
冗談でしょっ!?
一体
なに考えて…
んぶううっ!?


レフェリーも制限時間もないってことは
グボッ
んっ
ポッ
うぶっ…
敗者に何しようが勝者の自由ってことだ
っ!?


見ろよ
客も盛り上がってきたぜ
さてと…
ガシッ


メインイベント
開始といくかぁ!!
んぐううっ!?


く…苦し……


息が……


試合なんざハナから
お前が負けることが
前提なんだよ
グッ
おごっ
ごえぇっ…
グブッ
ここにいる連中の
本当のお目当ては……


アイドルレスラーの
敗北凌辱ショー
なんだからな!!
んぐぐぶぅぅ


ドプッ
ボタタッ…


っあ……


げっ
けほっ…
ま 大した実力もないのに
こんなとこに来るやつが
悪いってことだな


それじゃ
ひっ!?


こっちも
使わせてもらうか
!!

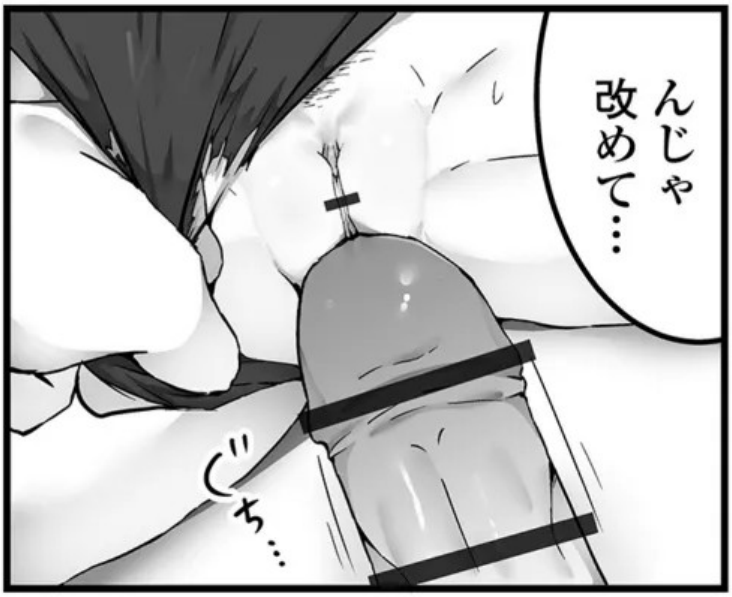

や…
嫌あッ!!


おい


まだ
わかんねえのか？
なんなら失神するまで
ボコってから
使ってもいいんだぜ


それとも
潰れるまで腹殴れば
大人しくなるか
……っ！


はっ…
はっ…
よし
それでいい


んじゃ
改めて…




アイドルレスラーの膣内
堪能させてもらうか
はッあっ…


おおっ…

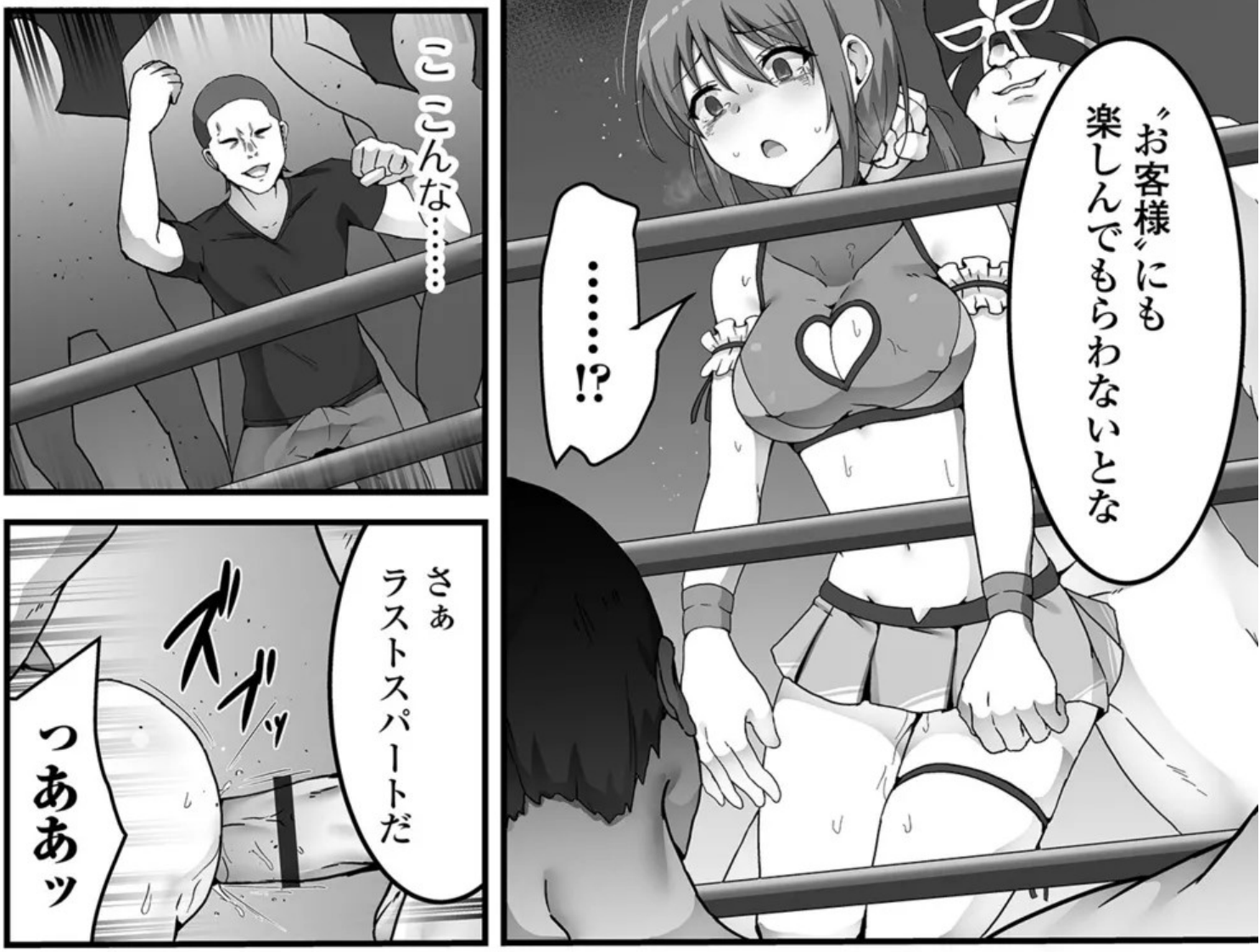

鍛えてるだけあって
いい具合じゃねえか
喉奥もよかったが
こっちも楽しめそうだ


クソザコ女にも
ひとつぐらいは
取柄があるもんだな
ガク
ガク
っと……
まずいまずい


このまま
終わっちまうとこだった
ズッ
プン


っあ…？
ぐっ


せっかくの
ショーなんだ
ニッ…


〝お客様〟にも
楽しんでもらわないとな
……!?
こ こんな……

さぁ
ラストスパートだ
ズブッ
っあああッ


大勢の目の前で……


ほら
お前もサービス
してやれ
ぐっ
ばるんっ
あっ…


見世物にされて
あッ…
ひぁっ…
パン
パン
ギッ
ギッ


そろそろ出すぞ…!!
膣内でしっかり受け止めろよ!!
ギュッ
ギュッ

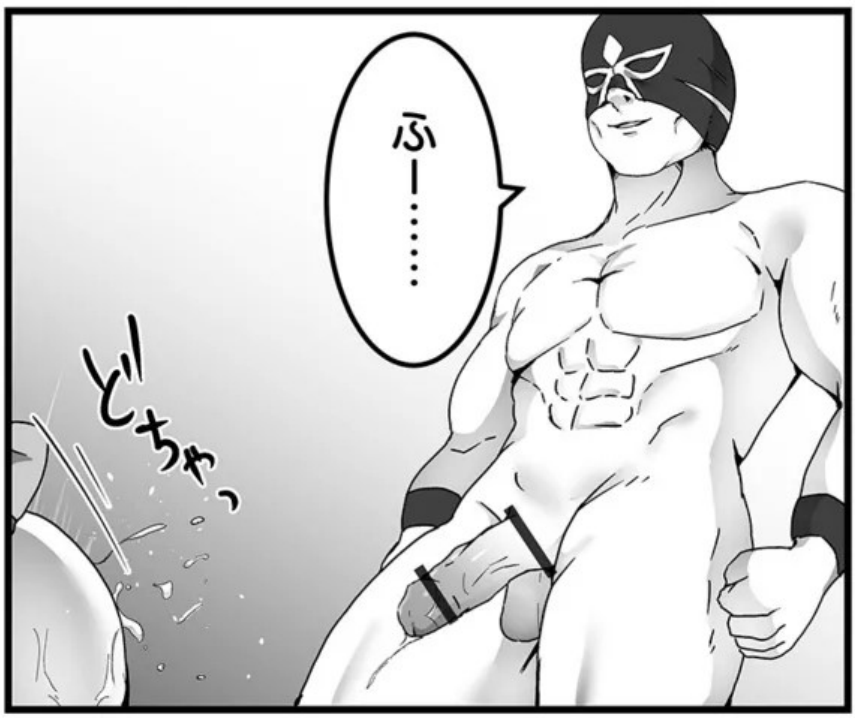

モノみたいに乱暴に扱われて


どうして…




ドッ
ドッ
ドッ
あうっ…
どうしてこんなことに――
ビュルッ
あぁぁっ…


ごぽっ…


ふー……
どちゃっ


いやー
出した出した
ひっ
ビクッ…
ひぐっ
ビクッ
満足させて
もらったぜ
やっと……おわった……
それじゃ
あとは存分に
かわいがって
もらうんだな
……え……
それでは試合が
終了しましたので
ザッ…
ザッ…
次のプログラム――


友香選手との交流会を開催します
参加料金を支払われたお客様がたはリングにお上がりください
飛び入り参加も歓迎ですのでご希望の方は――
そん…な…
やだ……
も…
ゆるして…ください…


いやー盛況盛況
いい娘を連れてきてくれました
〝交流会〟も大人気ですよ
ちょっと言いくるめたら簡単に乗ってくれましたよ
全く扱いやすい娘です
それじゃ次の〝商品〟も期待していますよ



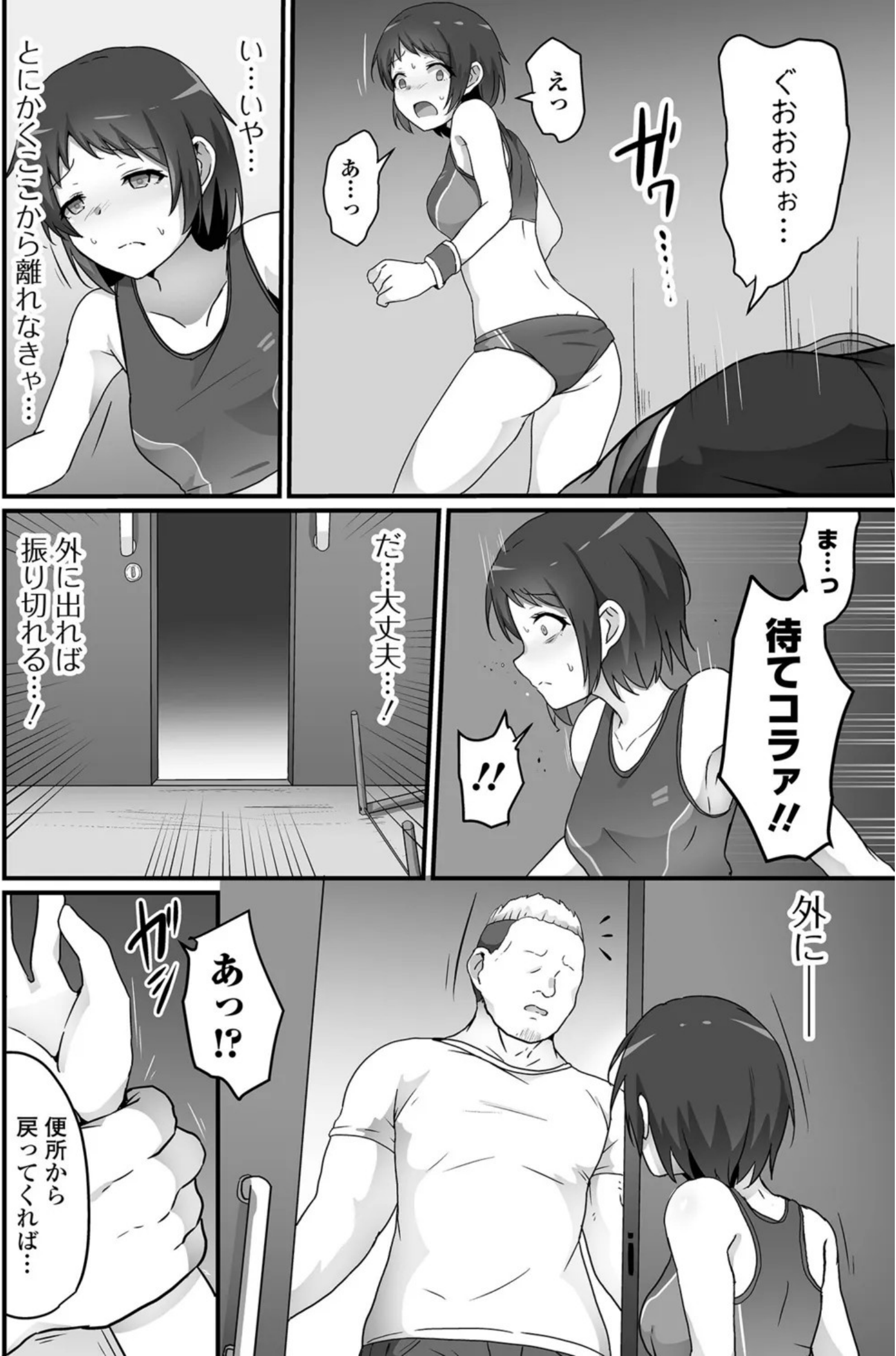


●END●


大会前とはいえ
張り切りすぎた…
うわ……
もうこんな
時間……
早く
片付けなきゃ…
囚われた陸上女子
よっ
ガラ…
おー
早かったな
？


っ!?
なっ…
何やってるんですか!
ん…
あれ?
ここの生徒?
まだ残ってたんだ
開いてたから
軽くお邪魔してた
だけだって
軽く…
って…
ここは部外者
立ち入り禁止で…
いや
それ以前に…っ
まーまー
いいじゃん別に
それよりさー
こんな時間まで
練習してたの?
大変だねー
えらいえらい
ちょっ…!
わしっ
びくっ
そうだ
疲れてるんだろ?
BEER
こんなところでお酒まで…!
…!

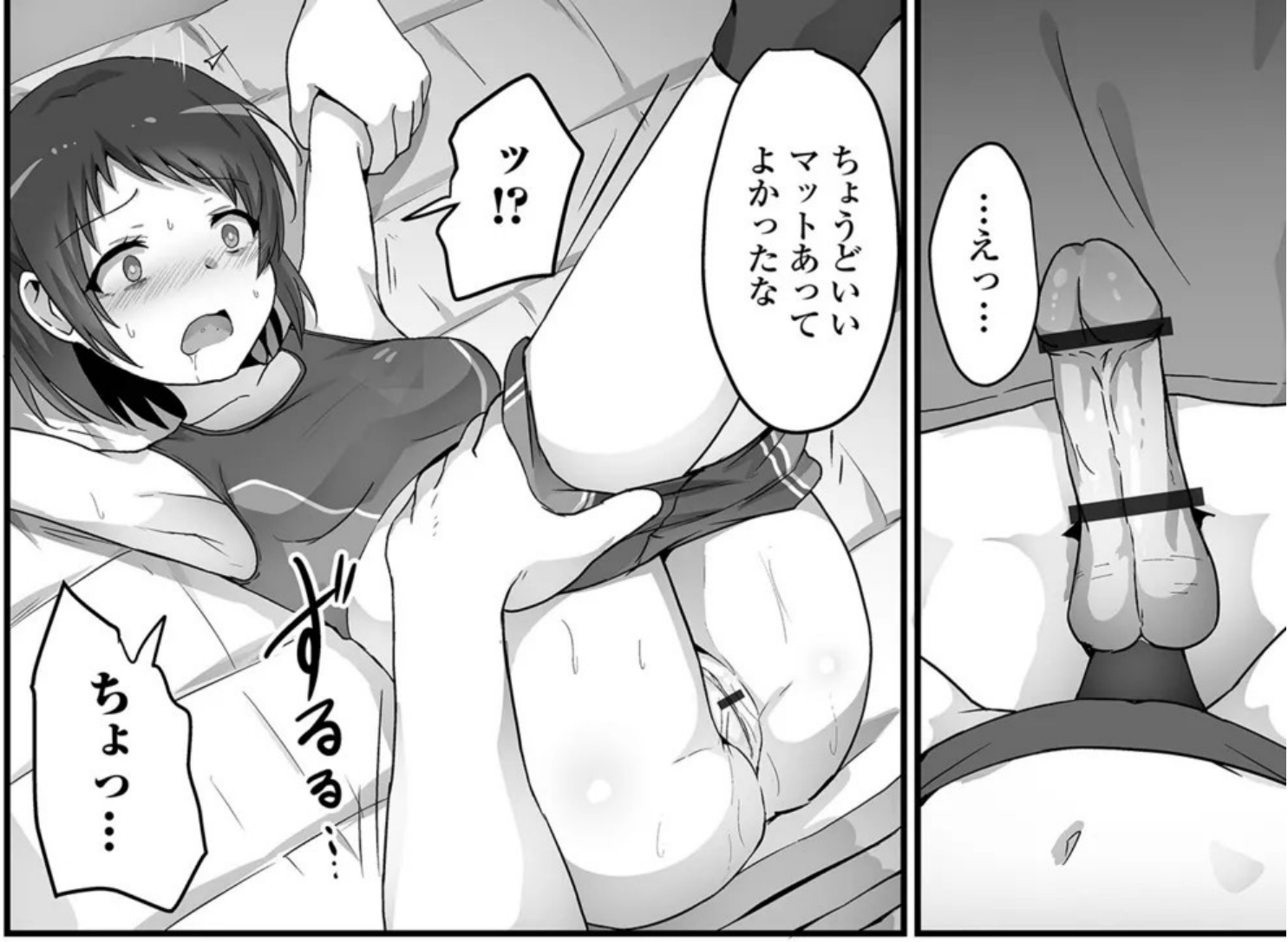

マッサージしてやるよ
ひっ!?
おーおー凝ってんねー知らんけど
やっ…
ホントにやめ…
んわっ…
っ…!!
いやあっ!!
おうッ!?

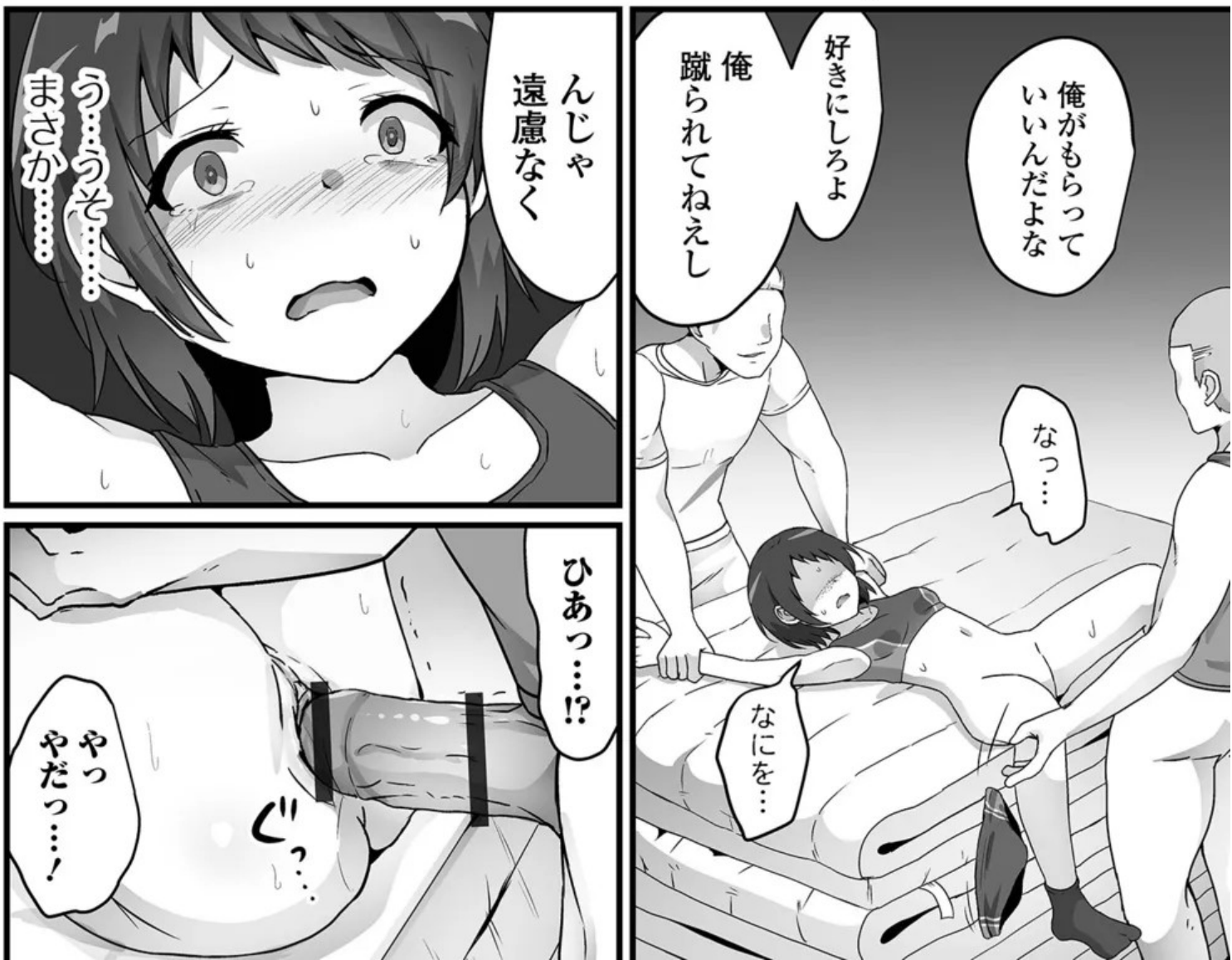

ぐおおおぉ…
ザワ……
えっ
あ…っ
い…いや…
とにかくここから離れなきゃ…
ま…っ
待てコラァ!!
!!
だ…大丈夫…!
外に出れば
振り切れる…!
外に――
ガシ
あっ!?
便所から
戻ってくれれば…


なにこれ
どういう状況？
いたっ…
ぐいっ
おい！
そのままそいつ
押さえとけ！
ずい……
このガキ……
ひっ…
なめたマネ
しやがって!!
おごっ!?
ちょっと
からかうだけの
つもりだったのによ
あ…っ
がく
こいつキンタマ
蹴ってきやがった
げほっ…
そ…
そんな…


お返し
しないとなァ！
あぎッ…!?
少しはこの痛み
わかったか
ッ…！
めり…
っあ…っ
わぢっ
…で
ガク
はっ
ガク
はッ…
どうすんのこの子


すげえ恰好で
走ってるよな
こいつら
……
前々から
思ってたけど
…まあ
たしかにな
蹴られた恨みも
晴らしたところで
今度はこっちを
スッキリさせてもらうか
よっと
ズリッ
うぁっ…


…えっ…
ちょうどいい
マットあって
よかったな
ッ!?
ずるる…
ちょっ…


俺がもらって
いいんだよな
好きにしろよ
俺
蹴られてねえし
なっ…
なにを…
んじゃ
遠慮なく
う…うそ……
まさか……
ひあっ…!?
ぐっ…
やっ
やだっ…!


ふんっ…！
あぁぁ…


ぎっ…いっ
みち…
うおおキツ…
ほ…ほんとに入れ……
もう…ちょいっ
いっ…
うっ
動かないでっ…
じじじ…


おッ…!?
すげーっ
奥まで入れると
最高の締まりだわ


さすがは陸上部
いいもん持ってるな
あっ
あッ
ひあッ


こっちは少し
物足りないけどな
…っ!
さてと
うぇっ…?


ぐぶッ!?
すりゅっ
俺はこっちで楽しむかな
んうッ
じゅぽっ
どぽっ
ごぶぇッ…!
もう嫌……ッ
ごえッ…!!
ぐむぇぇッ…!!
うおっ
チッ
あばれんなッ!!
ごひゅっ!?


ぶもッ…
ぐびゅっ
ごっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐる…じ…
はは
オナホ使ってるみたいだな
ま
似たようなもんだろ


てか動きヤバくね？
大丈夫かよ
っ！
…っ
いやこれすげー
気持ちいいの


もうちょいで
終わるから
それまで
踏ん張れよー
っ俺も…
そろそろ——


射精る…ッ
ビュッ
ビュッ
ドプッ
びくっ
ドプッ
ごぽっ……

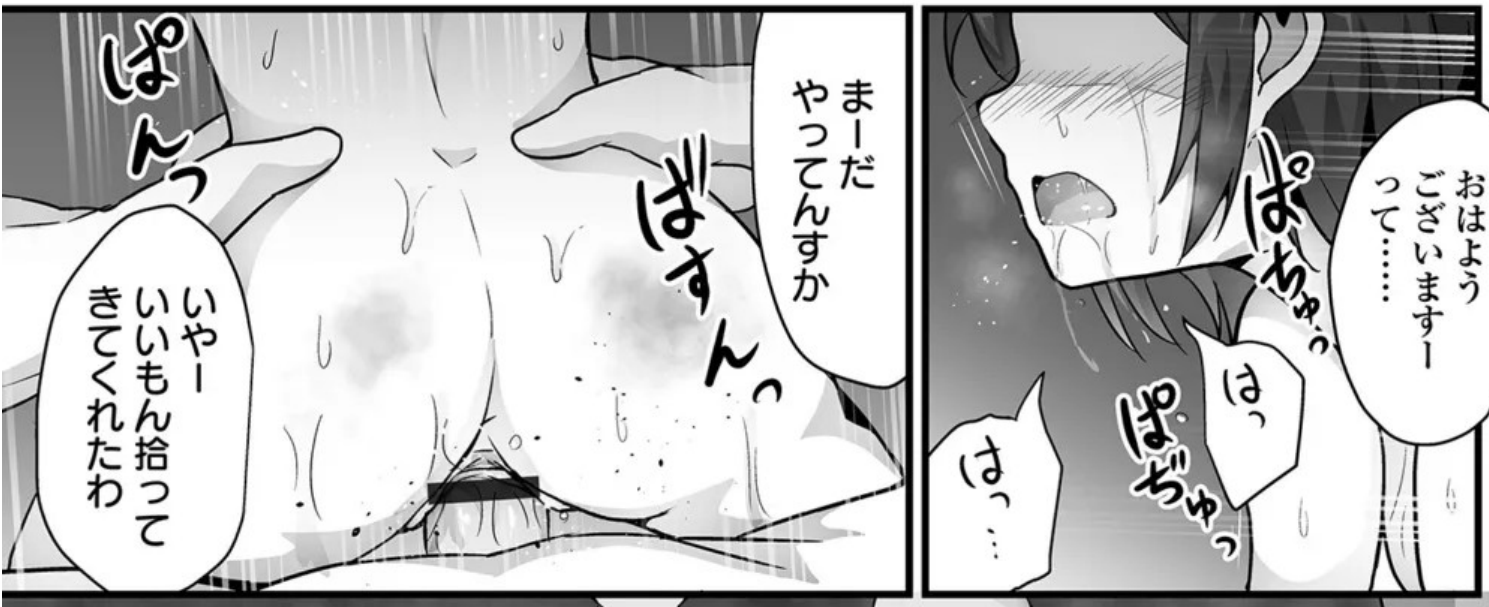

おーい
生きてるかー？
ぺちっ
ぺちっ
お…っ
びくっ
ごぽっ
ビクッ
げっ
げぽっ
ビクッ
おえええッ
おー
よかったよかった


いやーしかし
すげえ良かったわ
ひゅー…
ひゅー…
ひく…
小さいくせに
丈夫だしな
成り行きだったが
これで終わるのも
惜しくなってきたな


つってもこれ以上
ここでヤるのは
さすがにマズくね？
んー…
ま そうだな


もしもし
センパイ？
いやちょっと
いい話あるんで
車回してもらえないすか？


おはよー
あれ？
あーちゃん
まだ来てないの？
いつも
一番乗りなのに
めずらしいねー
大会前日に
自主練しすぎて
寝坊とか？
あは
ありえる

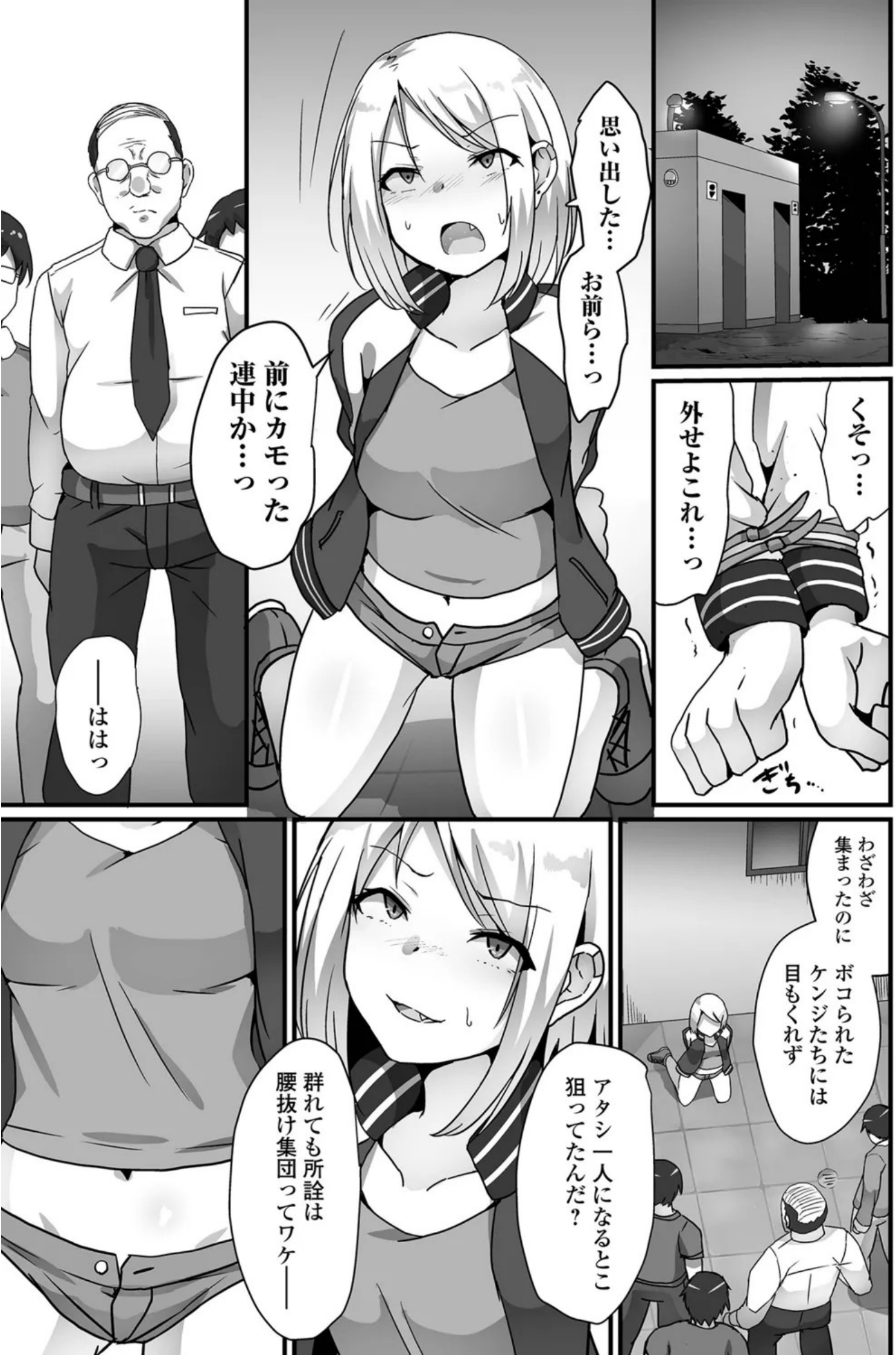

おはよう
ございますー
って……
ぱちゅっ
はっ
ぱぢゅっ
はっ…
まーだ
やってんすか
ぱすんっ
ぱんっ
いやー
いいもん拾って
きてくれたわ

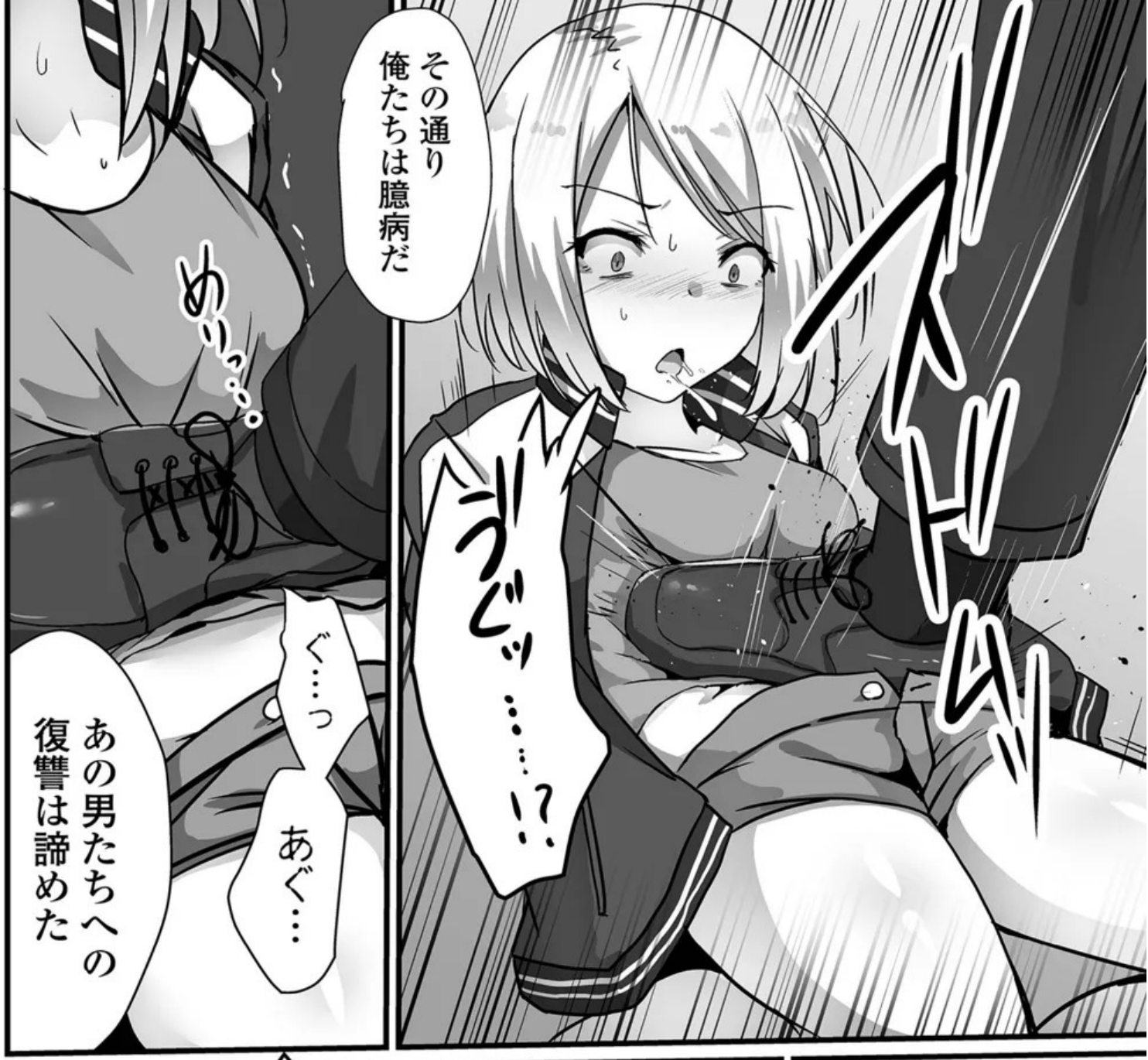

次 俺らにも
回してくださいよー
まーもう少し
待ってろよ
こっちは車出した上
場所まで提供して
やってんだからよ
うっ…
うぅ……っ

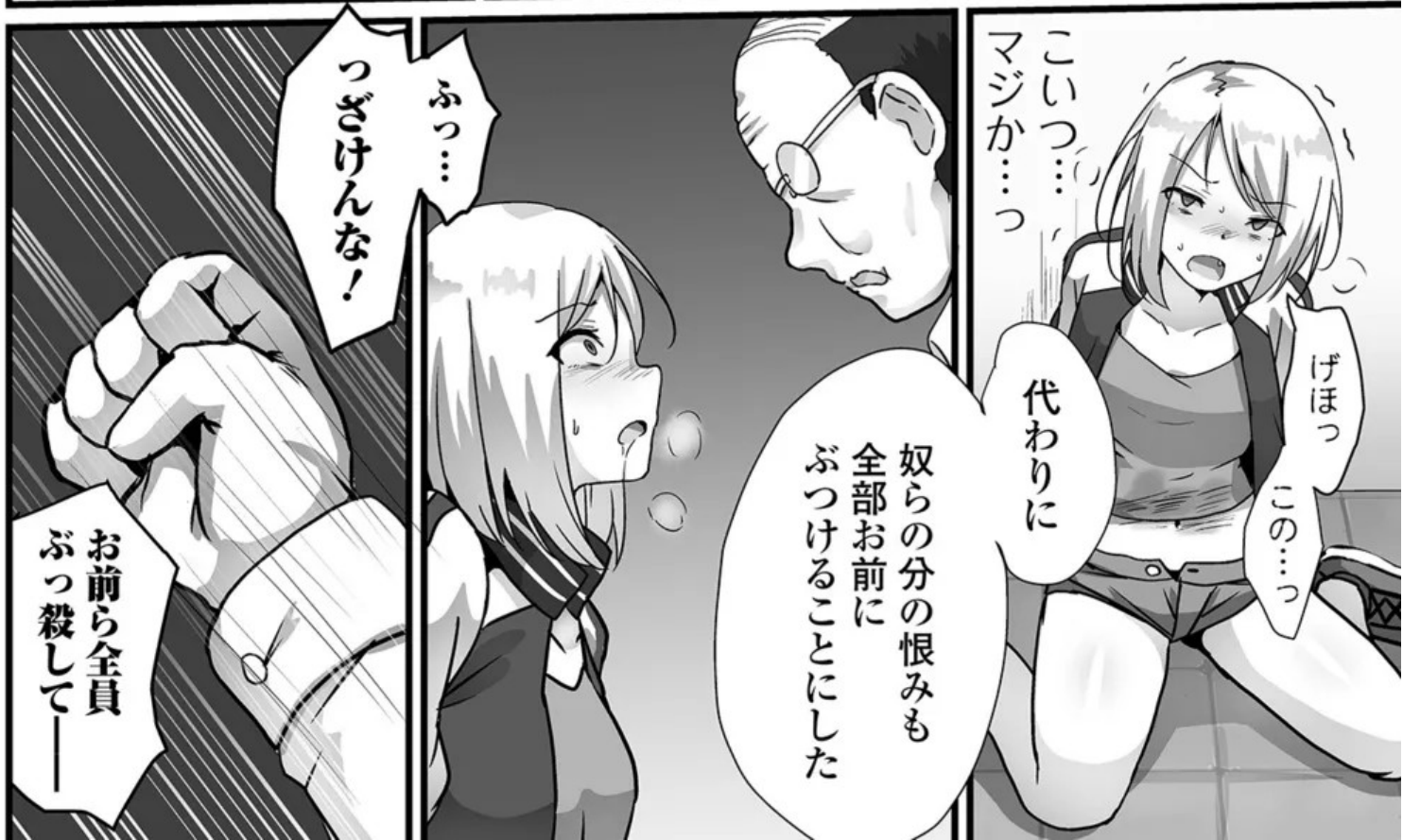

大丈夫
今日に向けてあんなに頑張ってたんだもん
きっとすぐ来るよ
おねが……
も…帰して……
●END●

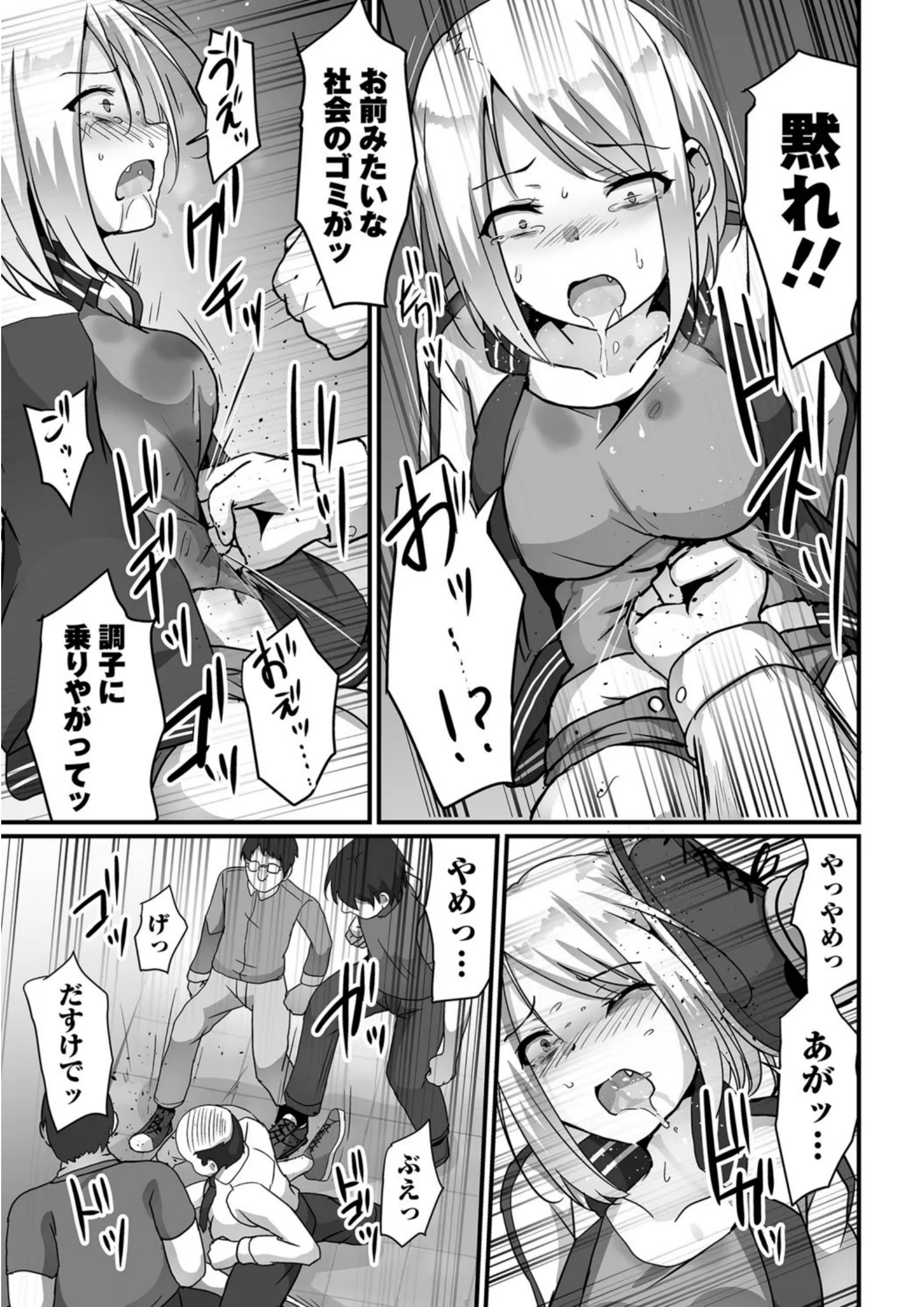

あー
恐かった
いきなり路地裏(こんなとこ)
連れ込むとかひどーい
ち違…
君が…
お茶でも
どうって…
はー?
なにそれ
とりあえず
メーワク料
払ってよ
復讐集団
ちっ
今日は
こんだけかー
最近のリーマンは
しけてんなー…


な…
なんだオマ…
ラッ
えぎゅ…ッ
ッ…！
ヤ…バ…
よし
オチ…る……
ずる…
運ぶぞ


思い出した…
お前ら…っ
前にカモった
連中か…っ
――ははっ
くそっ…
外せよこれ…っ
ぎち…
わざわざ
集まったのに
ボコられた
ケンジたちには
目もくれず
アタシ一人になるとこ
狙ってたんだ？
群れても所詮は
腰抜け集団ってワケ――


その通り
俺たちは臆病だ
めりっ…
ずぐっ……!?
ぐ…っ
あぐ…
あの男たちへの
復讐は諦めた

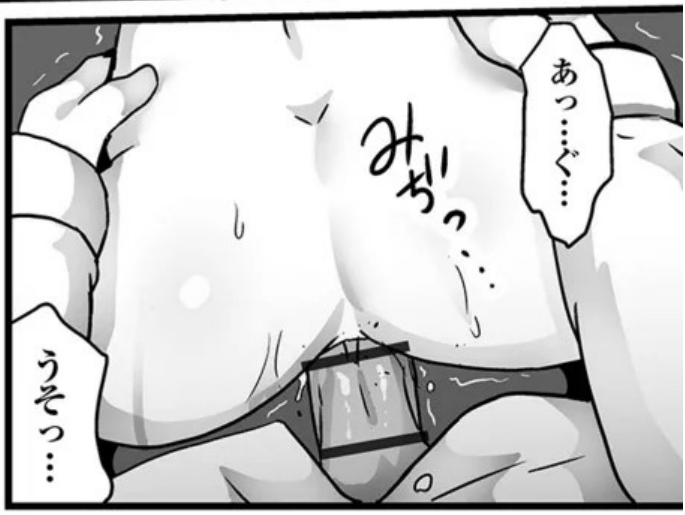

こいつ…
マジか…っ
げほっ
この…っ
代わりに
奴らの分の恨みも
全部お前に
ぶつけることにした
ふっ…
っざけんな！
お前ら全員
ぶっ殺して——


黙れ!!
おッ…!?
お前みたいな社会のゴミがッ
うぇッ
グチッ
ブッ…
ドチッ
おぇッ…
調子に乗りやがってッ
やっやめっ
あがッ…
ドッ
やめっ…
ぶえっ
ドッ
げっ
ゴッ
ガッ
だすけでッ
ドッ


こんだけやっとけば十分だろ
う…
ピク…
ごぽぽっ
おぇっ…
もうこれも要らないな
ピッ
ピッ…
チリリ…
オラ起きろ
ガッ
あうっ…
服脱げ
…！
……っ
早くしろよ
まだ足りなかったか？
！
わ…わかったから…！
もう殴らないで…


よし
全部脱いだな
んじゃ
ケツ出せ
ずるんっ
……っ
あ…あの…
ホントに…
その…
ごめー
つくづく
自分勝手な奴だな
ひっ
え…
謝る気なんざ
どうせ微塵も
ないんだろうが
ちっ
違っ…
ホントに――


だったら黙ってヤらせろ!!
あぁあっ!?


あっ…ぐ…
みちっ…
うそっ…


おねが…いっ
抜い…てっ
ああ?


どうせそこら中の男に股開いてんだろ
ひぐっ
パンッ
そっ
そんなことっ
パチュッ
あっ


こっちは今日に向けて
たっぷり溜めてきたんだ
あっ
あうっ
ガク
ガク
バスンッ
ズギュッ
ひうぅっ
今更やめるわけ
ないだろうが

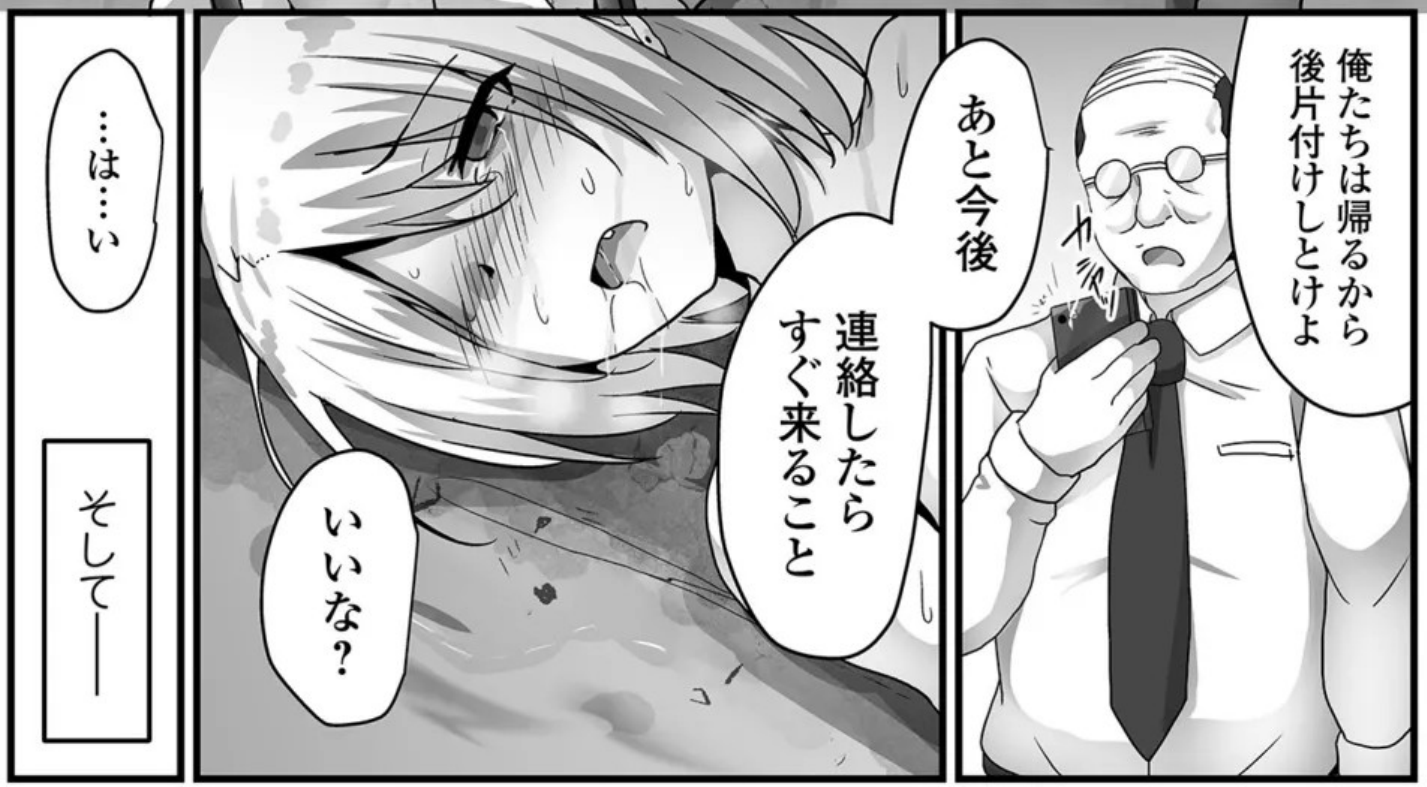

やっ…
バチンッ


あッ
やッやだッ


全部膣内に
ぶちまけてやるからな
ズッ
あっえっ
な…かっ!?
パンッ


いやあああっ
ドピュッ
あー
スッキリした
溜めた甲斐が
あったな
ぬぽ…
ごぷっ
っあ…
こ…こんな奴に…
はぁ…
はぁ…
ずるる…
おい
何
呆けてんだ
え…
全員分
満足するまで
相手してもらうに
決まってんだろ


三周ぐらいはしたか
ま 今日はここまでだな
ひくっ…
がく
ひゃ―…
がく
さてと


俺たちは帰るから後片付けしとけよ
あと今後連絡したらすぐ来ること
いいな？
…は…い
そして――

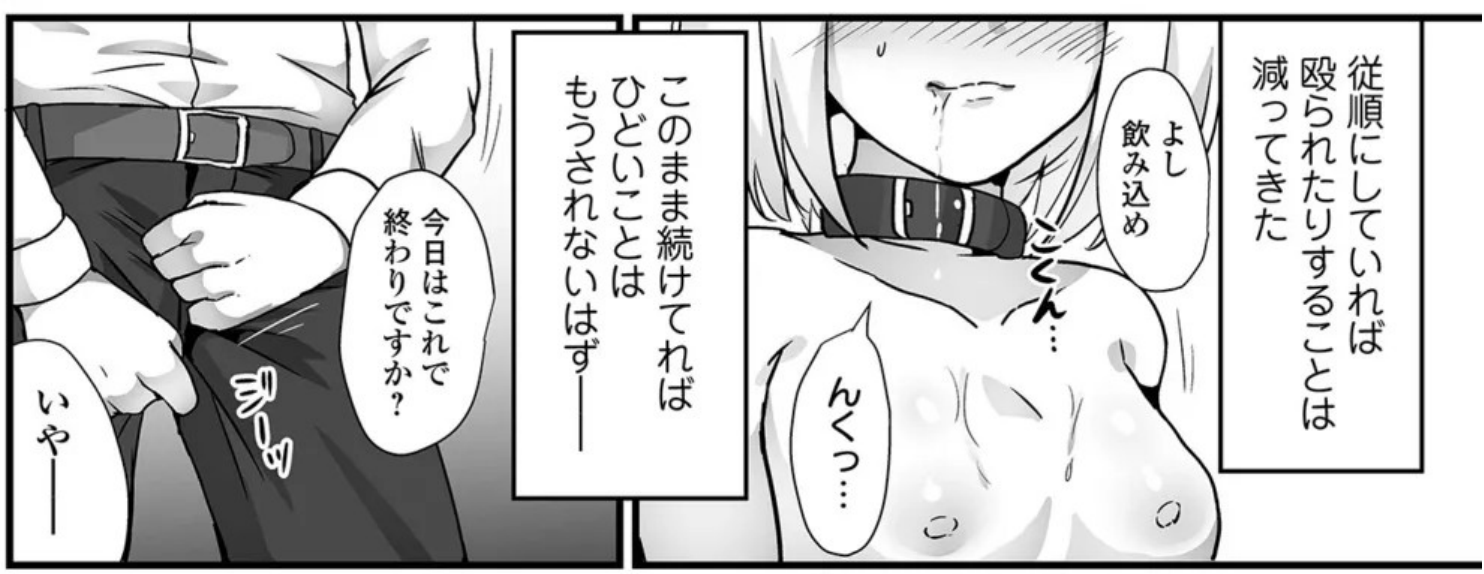

おー
何度も
呼び出され
似合ってる
じゃん
ほらもっと
笑って
その度に好き勝手
もてあそばれた
カシャッ
カシャッ
HOTEL

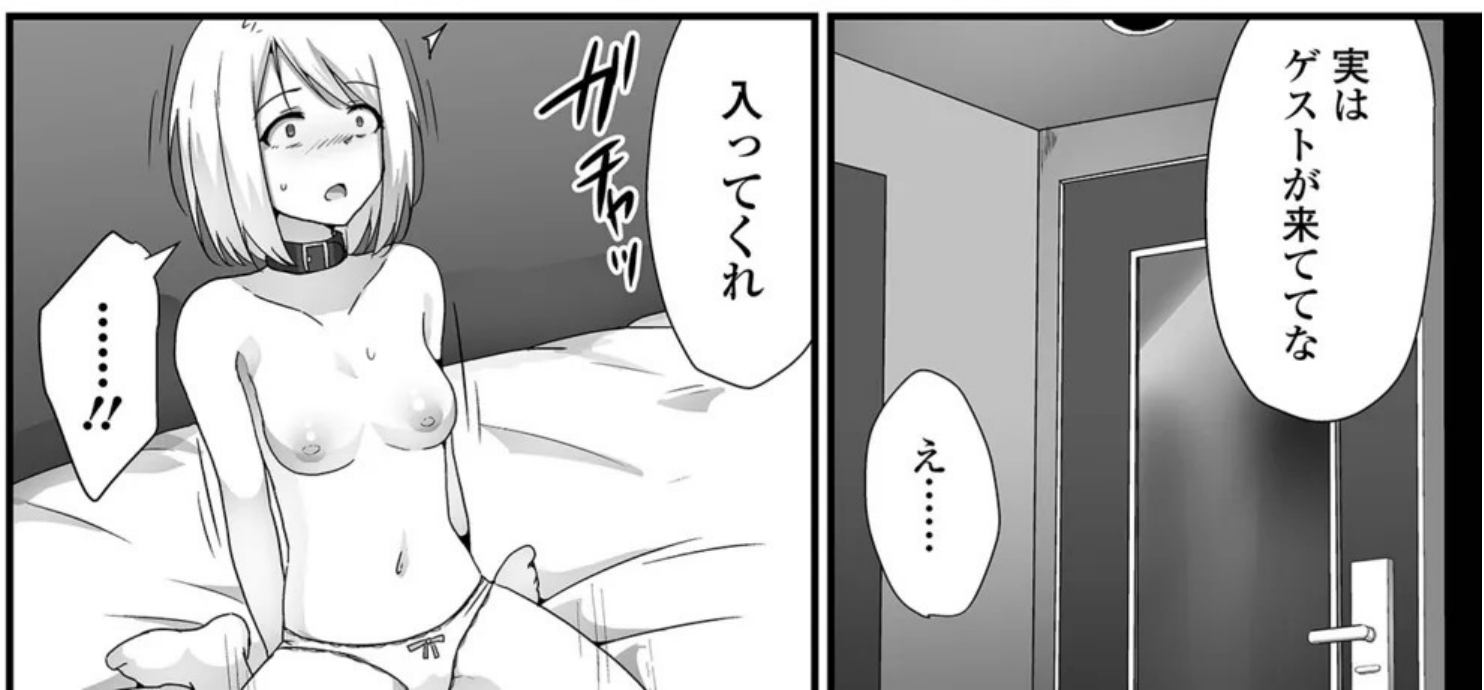

ある日は代わる代わる
喉まで突き込まれ
ひたすらに
精液を飲まされ
ごぶっ
おえっ
ガクン
ぐちゅっ
ずちゅっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ガッ
いてっ
あっご…
ごめんなさー


歯が当たったとかで
飲まされた分を全部
吐くまで腹を殴られた
ドゴッ
ごぶっ……
えっ！
おごごごごっ…ー


ひぎぃぃぃ
ギュイイイイイ
ある日は大量の
オモチャで
失神するまで責められ
ガク
ガク
ガク
ガク
あぁぁ～…
あっあぁぁぁぁ
その後 気を失ったまま
散々犯された…らしい
パチュッ
パチュッ
パチュッ
ギシッ
ギシッ
づ…
ふっ…
ゆさっ
…
そんな日々が
続いて――
は、
ずちゅっ
ぱちゅっ
づ…


おっ…
出すぞ…っ
どくっ
んぶっ……
しかし段違いに
上手くなったな
えへ…
どろぉ…
ありがとう
ございまふ……


従順にしていれば
殴られたりすることは
減ってきた
よし
飲み込め
ごくん…
んくっ…
このまま続けてれば
ひどいことは
もうされないはず——
今日はこれで
終わりですか？
ぐっ
いや——

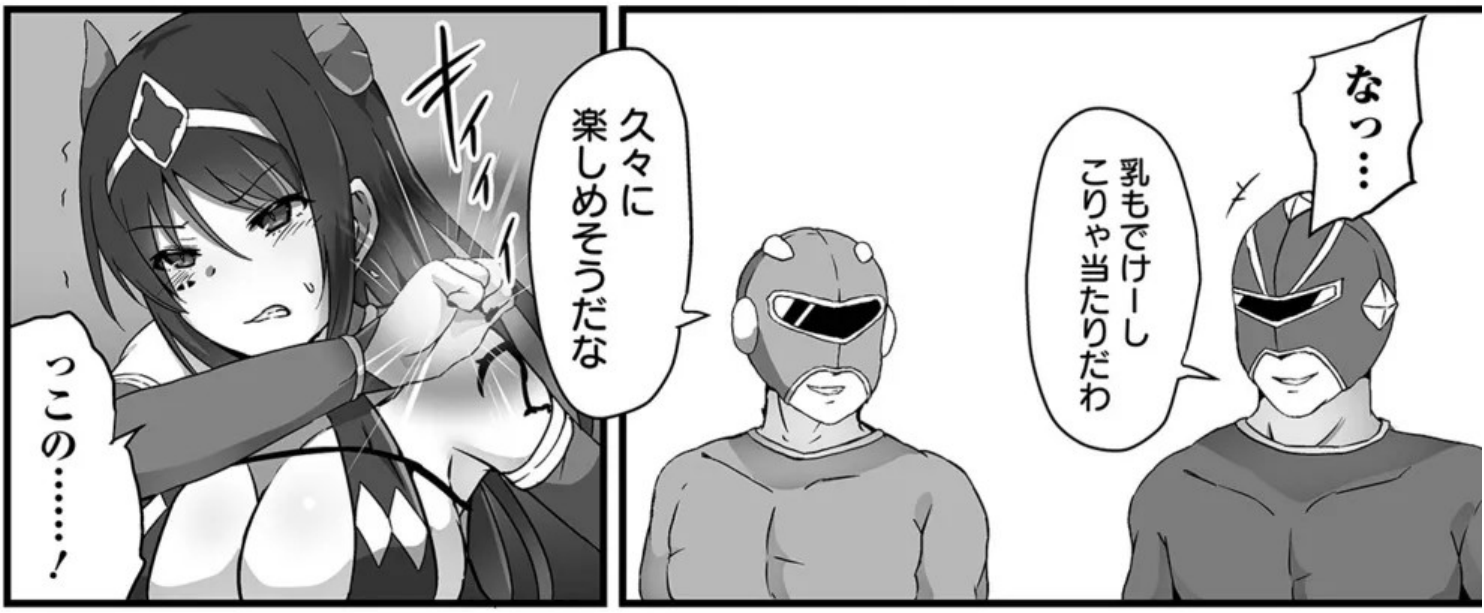

実は
ゲストが来ててな
え……
入ってくれ
ガチャッ
……!!

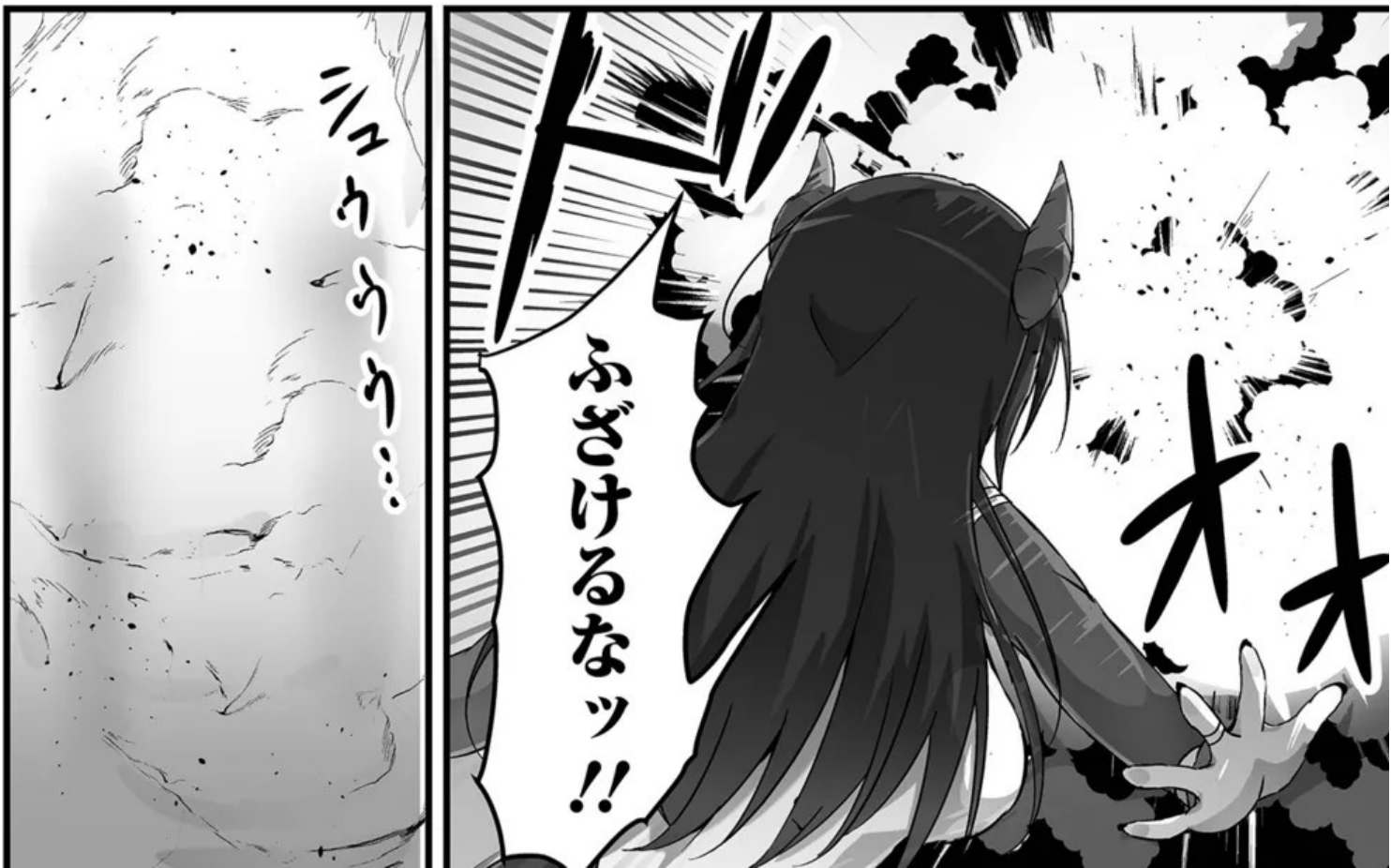

あ…
どうやらまだまだいたみたいだな
お前に用のある人間が
あ…
ああ……
じゃあ後はご自由に
ひっ
ま 待っ…
ごっごめんなさー
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ…


ゆるしてっ
もうやってないのっ
もうしませんっ
ごめんなさいっ
ンべんなさいいいい
●END●


やったー！
ブレイクマンが怪人をやっつけたぞ！
ワアッ
ワァァァ
ありがとー！
ふふ…
なかなかやるな……
怪人組織の幹部か……！
次はこの私……
デスファミリー四天王のローズが相手をしてやろう
悪は正義に勝てません
みんな！あいつは危険だ！すぐに遠くへ避難を！


くく…
シン…
さすがはヒーロー
民衆の命を優先か
だが
お前ら程度の実力
私には…
いやーしかし
エロいカッコしてんな


なっ…
乳もでけーし
こりゃ当たりだわ
久々に
楽しめそうだな
キィィィ
っこの……！

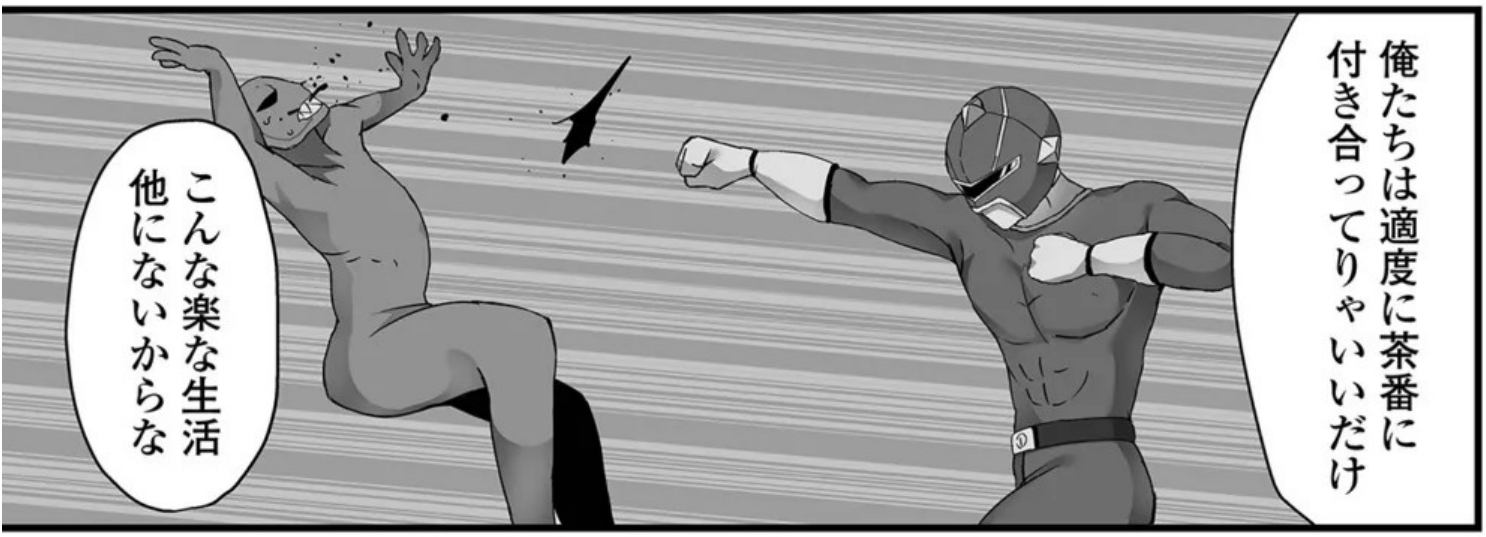

ふざけるなッ!!
オオ
シュウウウ…


!?
パラ…
バ…バカな…
下級怪人に手を焼いていた連中が…
んぐうっ!?
ボオッ
ぶぼえええっ…!!
ボオオオン


ど…どうして…っ
おお
さすが幹部クラス
ガラ…
ピク…
パラ…
結構
頑丈じゃん
ピク…


不思議か？
なんでこんな力があるんだって？
バーカ
普段は
手加減してんだよ
は……？


ヒーロー強化の技術はとっくにお前らなんざ壊滅させられるレベル
だがわかりやすい敵がいれば市民から金を絞り続けられる


俺たちは適度に茶番に付き合ってりゃいいだけ
こんな楽な生活他にないからな


そのうえ
お前みたいなのがたまに転がり込んできてくれるしな
!?
ぽろんっ


んじゃ
まずは俺からだな
っこの…
やめっ…！
にっ
おい
押さえとけ
あいよ
さっさと済ませて
くれよ
ガシッ
うっせえ


Keep out
⚠危険
立
市民の動きは
上がきっちり管理してる
誰にも
見られやしねえよ
じっくり
楽しもうぜ
ずるんっ
ビクッ
ひっ…


な 何を……っ
まずは
このデカパイ
しっかり
堪能しないとな
ぬぷ…
ユン


こ…こんな…っ
うおおっすげー
ずっぽり入る
ズチュッ
ズリュッ


私は…デスファミリーの
幹部だぞ…！
こんな連中に…っ


弄ばれるなど……っ
ドュクッ
ドュルル
っうあっ……


おいおい…
あんま汚すなよ
わりーわりー
まあ後々考えたら大差ねーだろ
どろぉ…
んじゃ
俺は口でも
使わせてもらうか
…っ


よろ…
ふ…
ふざけるな…！


民衆を
欺いて…
よってたかって
女を嬲って…


何が正義の
ヒーローだ…！
お前たちは
ただのクズ――


ドゴッ
おがっ…!?
ごぽっ…
ずいぶん
おめでたいやつだな


ろぇ…
おぇぇ
ビシャッ
ビシャッ
実際街を守ってやってんだ
見返りもらうのは当たり前だろ
それに……
ガシッ


悪が相手だからこそ
好き勝手できるんだよ
んごぶぅぅっ


ビク…
ん？
ピクッ…


オチたか
まあ関係なく
使わせてもらうけどな
くた…


ぐりっ…


ほら
早く起きないと
クズの
チンポで窒息しちまうぞ
ズギュッ
おぼろろろ…
ずるるるる
ゴンぶっ


おーい
小便漏らしてんぞ
まだ壊すなよ
チョロ…
ガコッ
ンぐ
わかってるって
慌てんな
ゴッ
ガク


もう
終わるからよ
ごぽ！
ププッ…


ずるんっ
ごぽっ


あ～たまんね
久々だからめっちゃ出る
結局お前も
汚すんじゃねえか
ドプッ
ドクッ
ぼたっ
ぼたたっ


さて
そんじゃそろそろ…
って
まだノビてやがる
ひくっ


オラ
いつまで寝てんだ
ビクッ
くぅぅ…!?


お
起きた起きた
げほっ
まだまだ
付き合ってもらうぜ
あっ……!?
おえっ


これからが
本番なんだからよ
そ…
それだけは…!
…ご…
ごめん…
なさい…
もう…
逆らいません…


悪いことも
もうしません……
だから…
ほー
そりゃいい
正義の力で
改心してくれたわけだ
は…はいっ
それなら――
くちゅ…
――えっ
俺たち正義のために
奉仕してくれるよな
あ…!?


おい逃げんなよ
改心したんだろ
チッ…

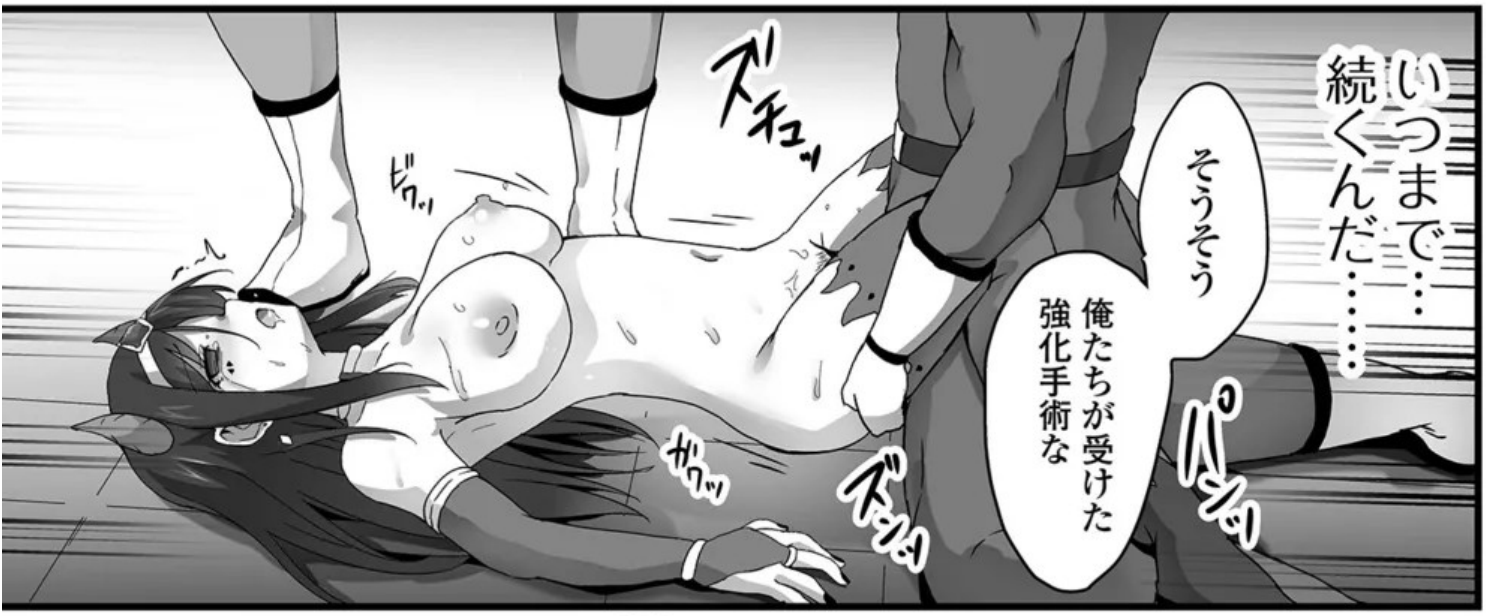

しょうがねえ
やつだな
なんでっ…
あやまったのに


ま
正直言えば
正義やら悪やら
俺たちにとっちゃ
どうでも
いいんだけどな


ヒュルルル
要するに
遠慮なく使える
肉穴がありゃ
それでいいんだからな
トプッ


んじゃ
交代だな
おい起きろ
また腹
潰しちまうぞ
びく…


い…
ぱちゅっ
はっ
はっ
ぱちゅっ


いつまで…
続くんだ……
そうそう
俺たちが受けた
強化手術な
ズチュッ
ビクッ
パンッ
ズンッ
ガクッ


精力まで強化しちまう
みたいでよ
何回出しても
全然萎えねえんだわ
普通の女じゃすぐ
ぶっ壊しちまうが…
あうっ!?
ズリュッ
ぐんっ


ひぎぃぃぃ…
ドプッ
ブプッ
ドプッ
幹部様なら
まだまだ余裕だよなぁ!!
ビクッ
ビクビクッ

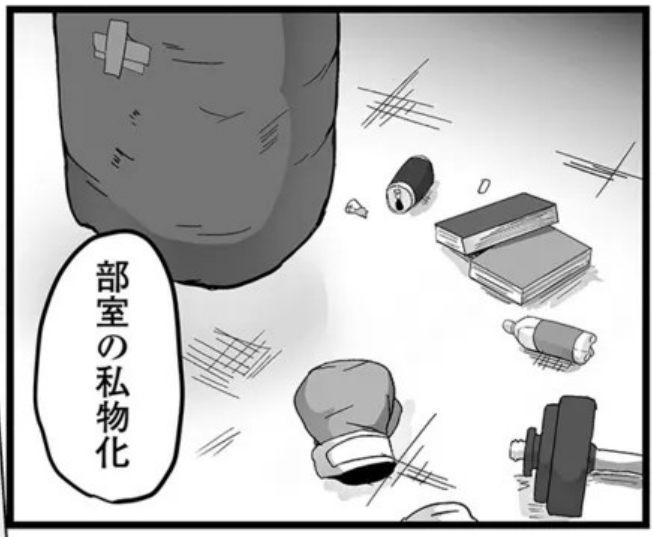

嫌…ぁ…
ガク
ガク
俺たちが満足するまで
もってくれよ
も…う…


ふー…
出した出した
①
んで…
どうする
こいつ？
ひくっ…
ひくっ…
飼うのも
面倒だしな
ごぽっ。。。
また上に
引き渡すか
あいつらも
悪趣味だからなー
今度
見に行こうぜ


全く…
怪人研究室
幹部とはいえ怪人などもう大したデータにならんのに
まあまあ彼らにも抜きが必要でしょう
むぐっ
ううっ
そして――
我々にもね
んむぶぶぶ
●END●


会長はサンドバッグ
生徒会長
アンタが実際に見てみたほうがいいんじゃないか？

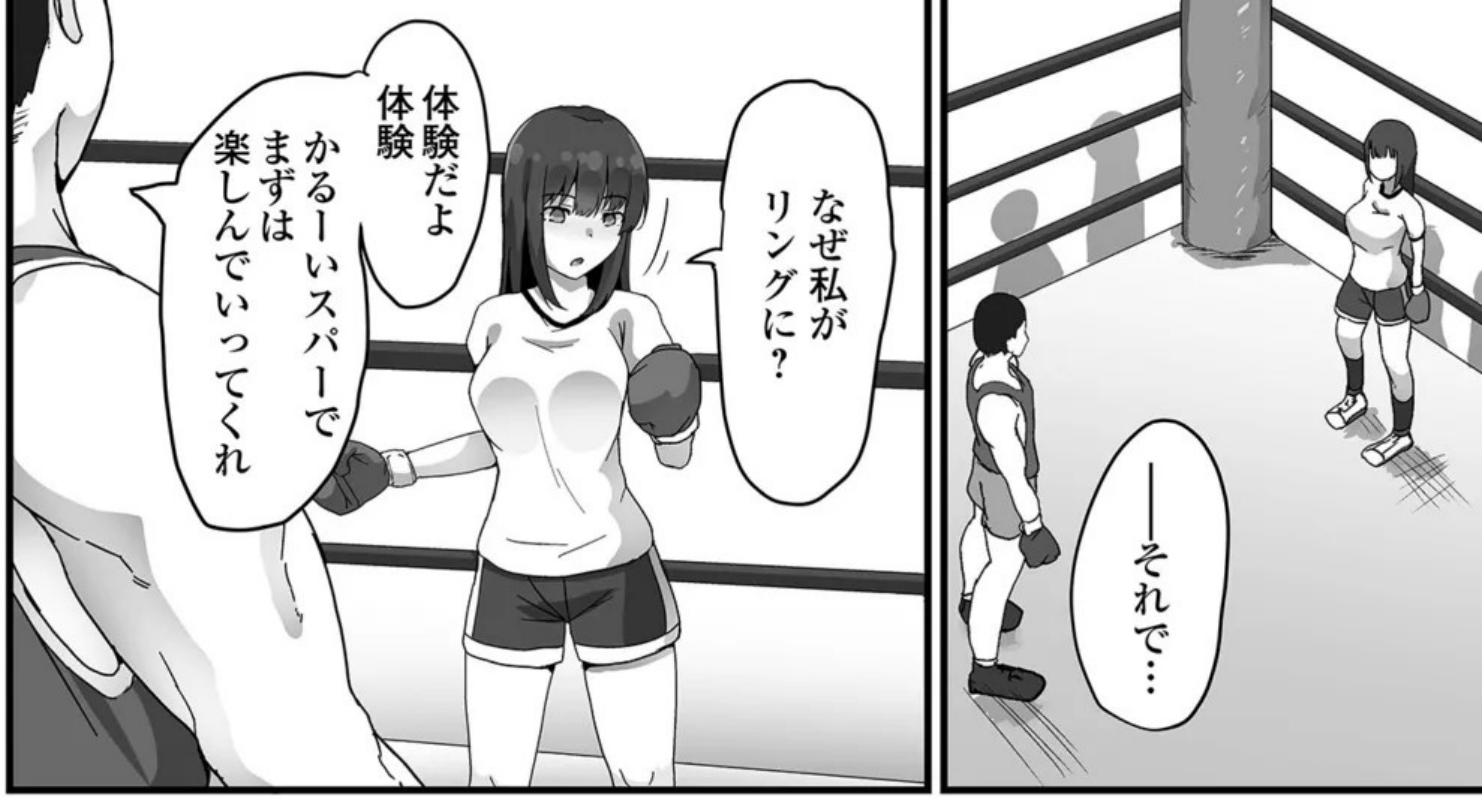

部員の素行不良
備品の扱いが乱雑

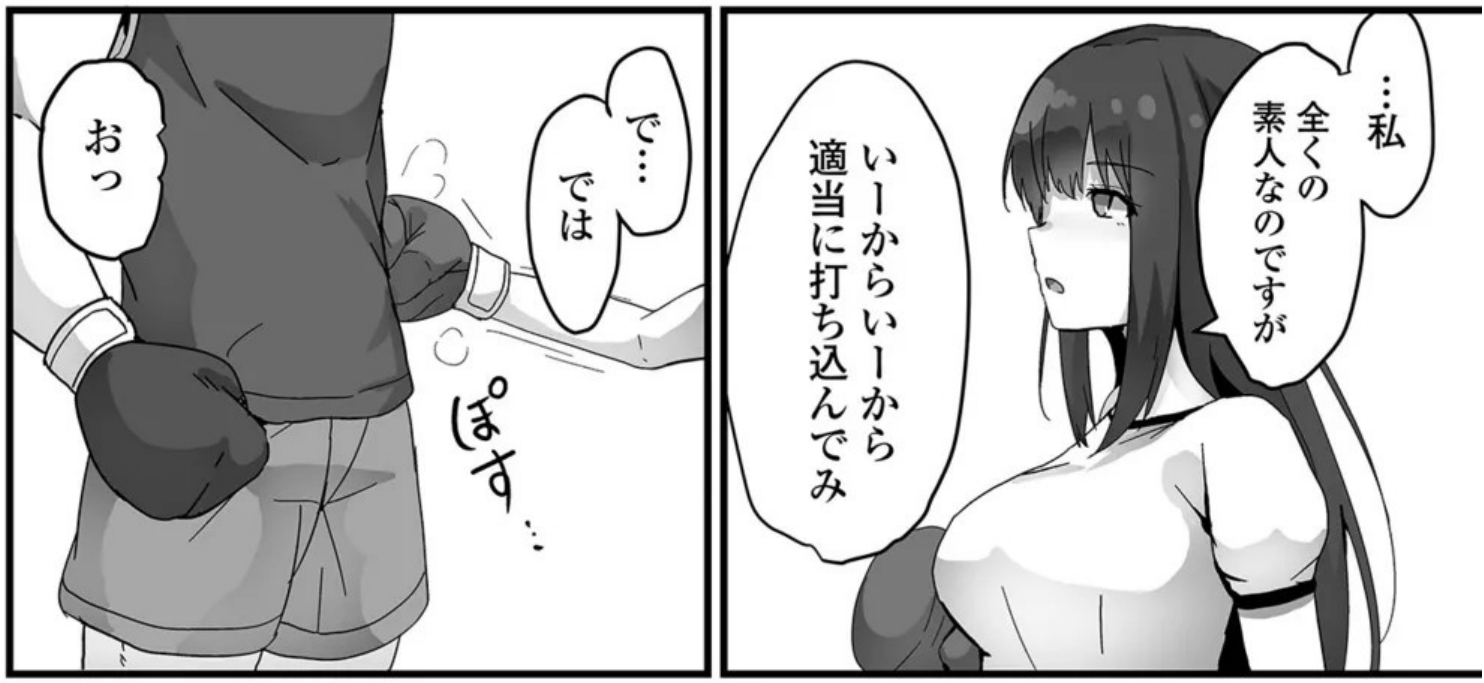

部室の私物化

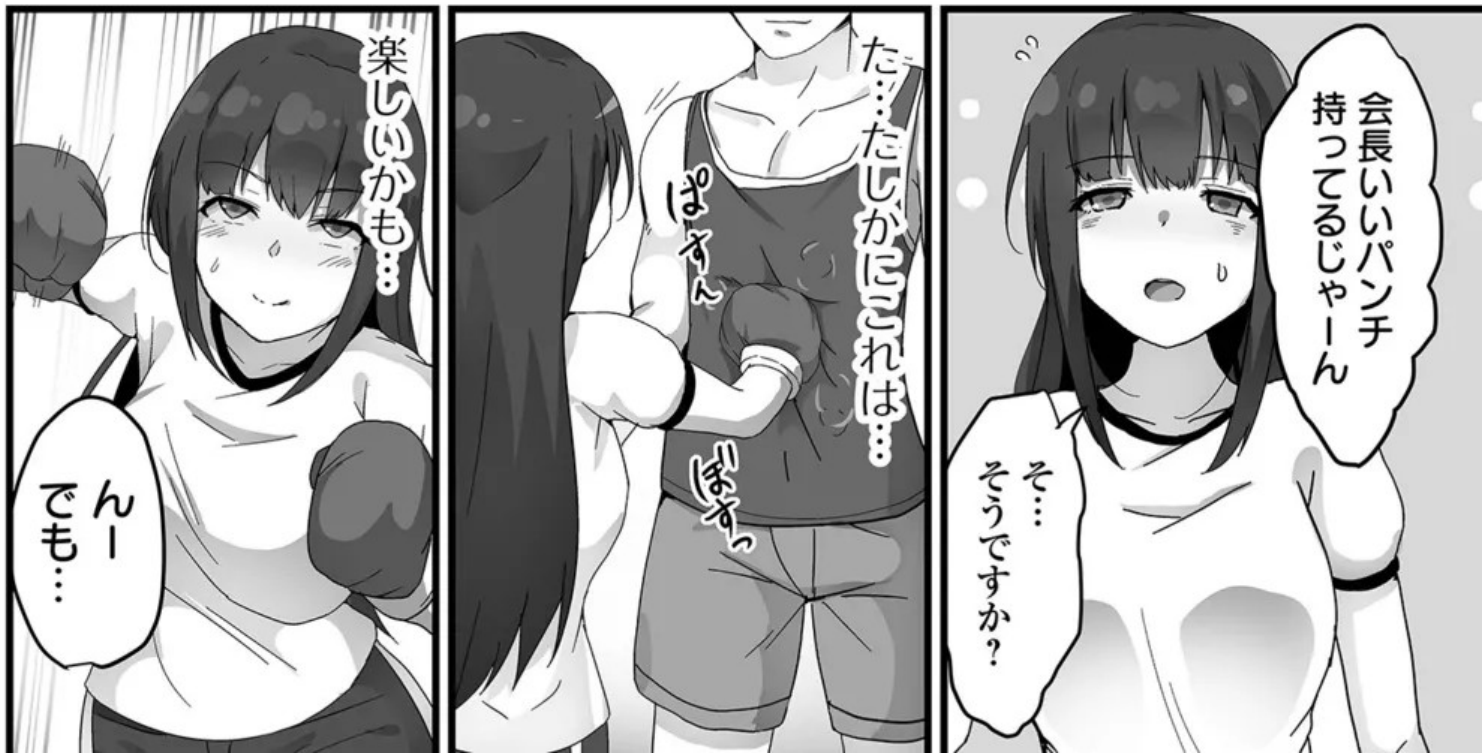

その他様々な問題報告がきており
ボクシング部は廃部とすることに―
ちょっといいか？


わかりました
…まあ一理ありますね

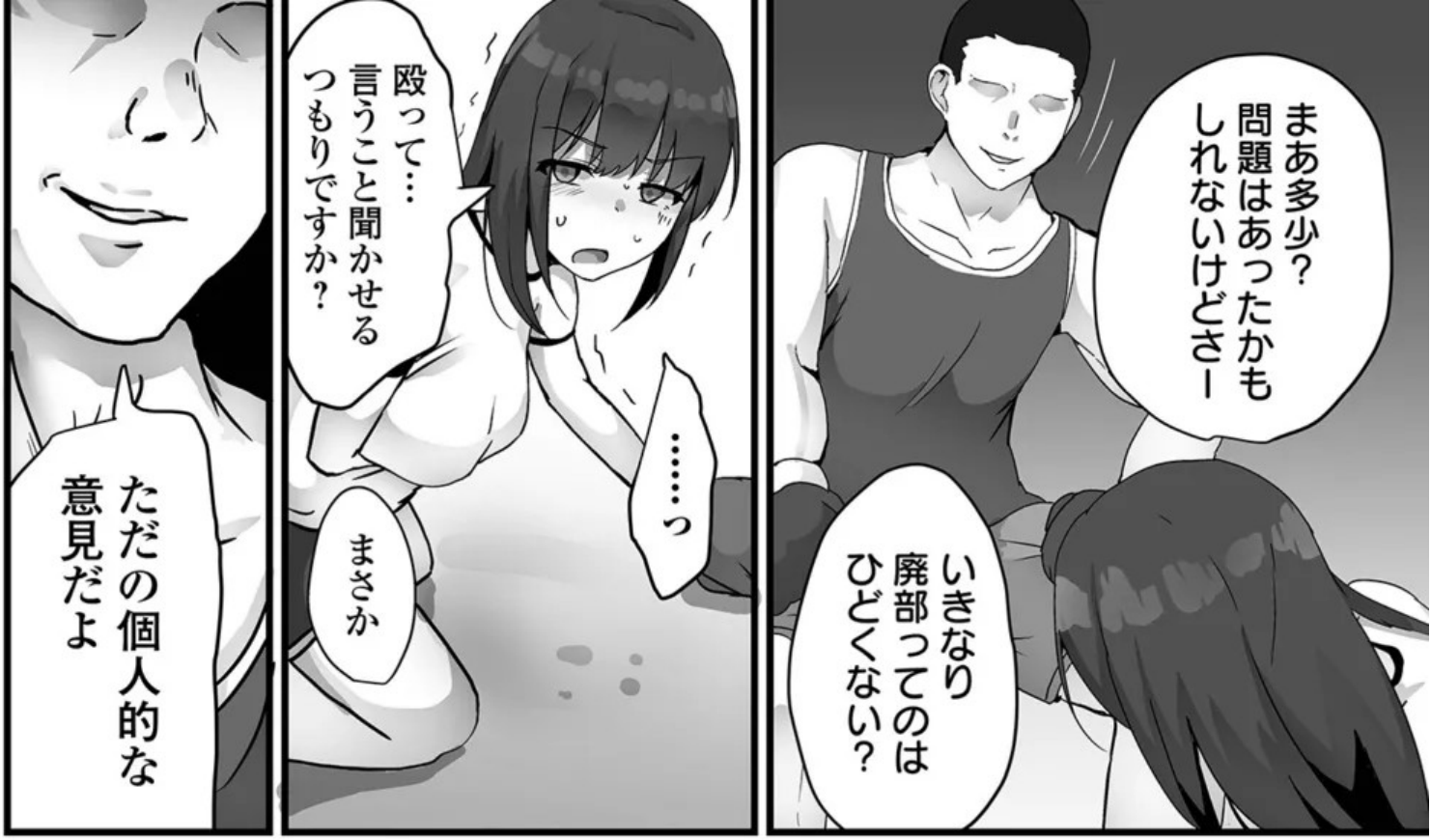

せっかく部室まで来たんだ
活動に問題があるか自分で確認するのも大事だろ？


――それで…
なぜ私がリングに？
体験だよ体験
かるーいスパーでまずは楽しんでいってくれ


…私全くの素人なのですが
いーからいーから適当に打ち込んでみ
で…では
ぽす…
おっ

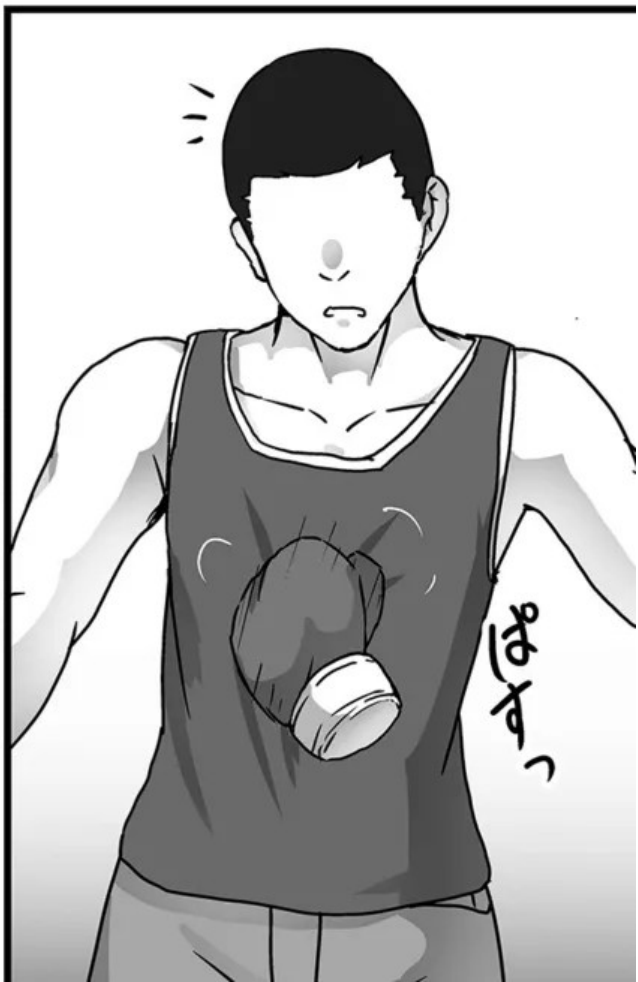

会長いいパンチ持ってるじゃーん
そ…そうですか？
た…たしかにこれは…
ぽすん
ぽすっ
楽しいかも…
んーでも…


ちょーっと
大振りかなー
えっ――
ん"っ
ね"っ
それじゃカウンター
もらっちゃうよ
ボスッ
おぐっ…!?
めりっ…
…な…
なん…で…
ガク…
いや反撃
しないとは
言ってないし
ところでー


まあ多少？
問題はあったかも
しれないけどさー
いきなり
廃部ってのは
ひどくない？
……っ
まさか
殴って…
言うこと聞かせる
つもりですか？
ただの個人的な
意見だよ


体験はもう
結構です
部室にある私物は
期日までに
持ち帰ってください

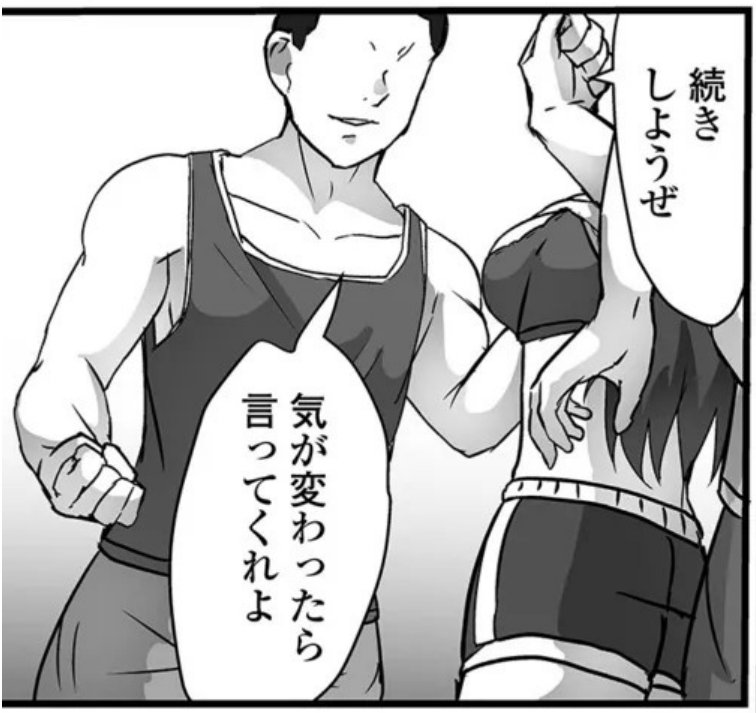

…最低…


ぱすっ


チッ…
あーもう
めんどくせえ


!?

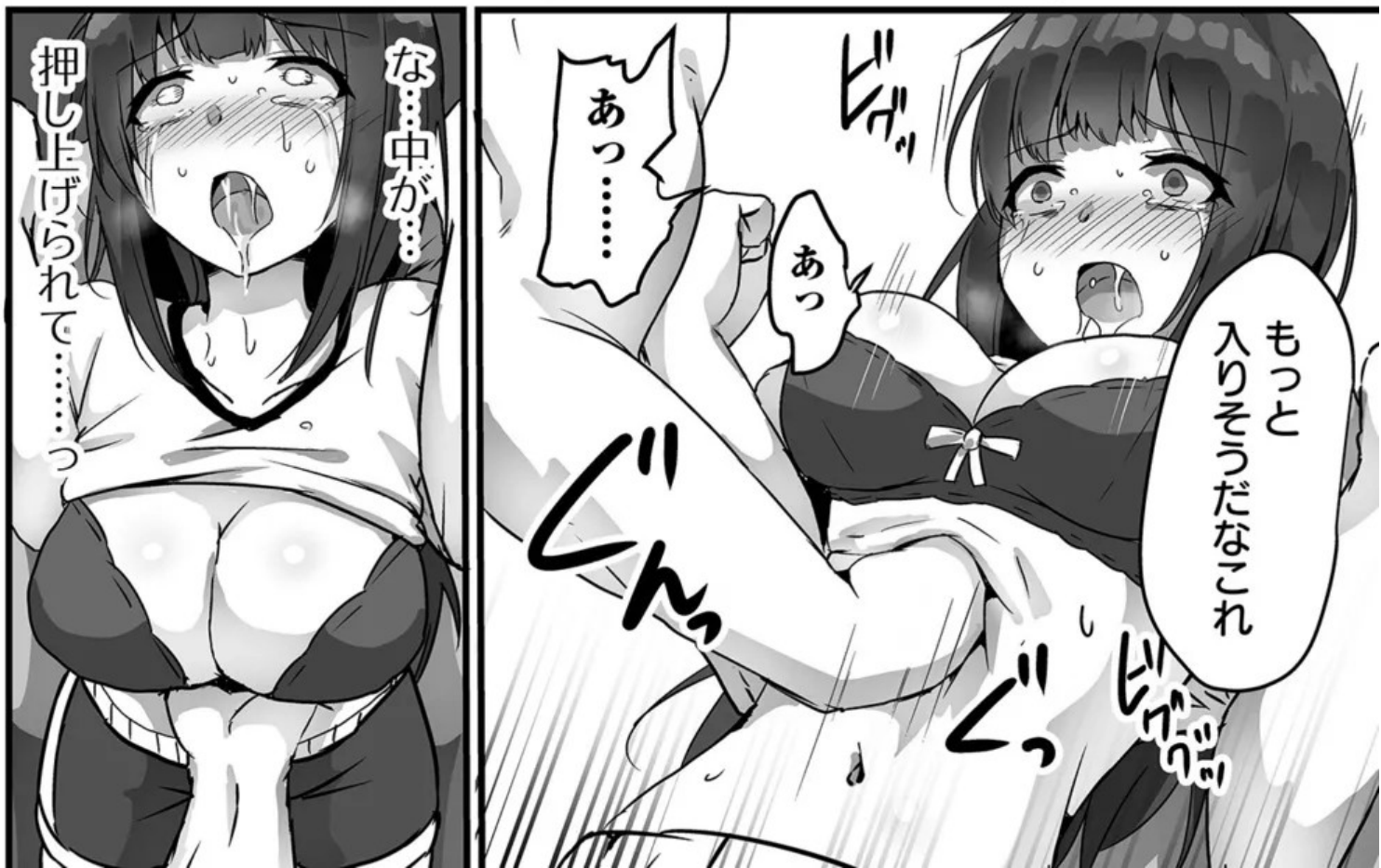

ごめんねー
会長
ここ無くなると
色々と
つまんないんだよねー


続き
しようぜ
気が変わったら
言ってくれよ


こ…
こんなこと
許される
わけ…

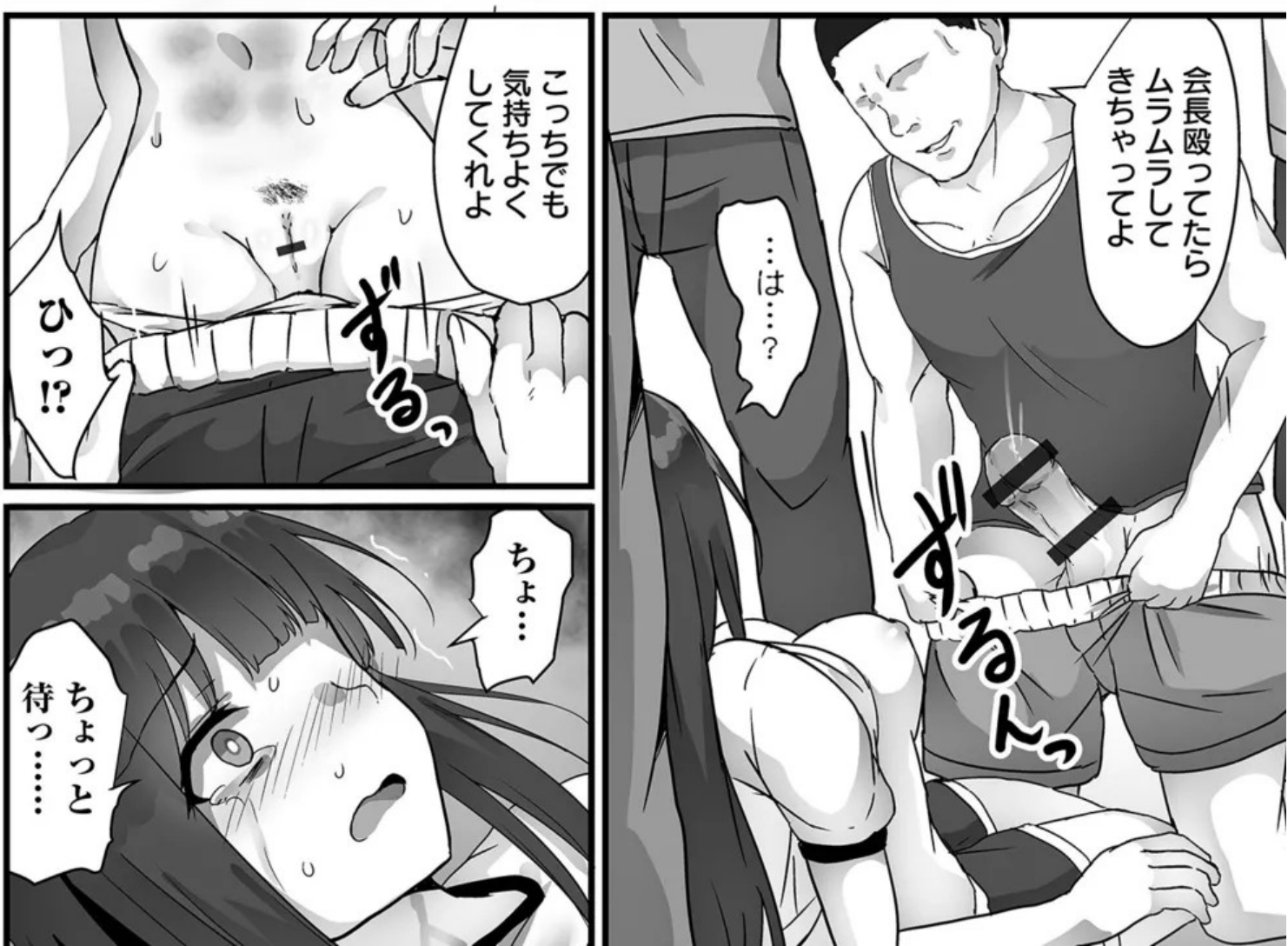

がばっ
まあ
そういうこった
あっ!?


おー
めっちゃめり込む
素手に生腹は
やっぱ違うなー
ぐぐ…
ビッ
ビッ
ドゴッ
はげっ……
ぎゅ
あ…が…っ


な…中が…
押し上げられて……っ
もっと
入りそうだなこれ
あっ……
あっ
ビッ
ビッ
ぐっ
ぐんっ


この辺が胃か？
どりゅっ
うっ…
やめっ……
どちゃ
ぐぶっ
ゴポッ
ははおもしれー
ポンプみたいになってんぞ
ビヴッ
ビヴッ
どぢゅっ
っとこの辺にしとくか
ぐぽ…
つぐ…
お…終わった…？
お前らもやってみろよすげえ気持ちいいぞ
げぼっ
おっじゃあ次俺な
おえ…
誰か押さえるの代わってくれ
え……


ーわ…
わかり…
まし た…
撤回……
します から……
はいぶ…
んー……
ま それは
やってもらうとして
…？
それより
さあ


会長殴ってたら
ムラムラして
きちゃってよ
…は…？
ずるんっ
こっちでも
気持ちよく
してくれよ
ずるっ
ひっ!?
ちょ…
ちょっと
待っ……


いっ痛ッ…！
みぢ…
あギぁッ…
どつンッ
それにしても
いい拾い物だったな
サンドバッグ
としても
オナホとしても
使える
こんな
都合のいいオモチャ
手放すわけには
いかないよな

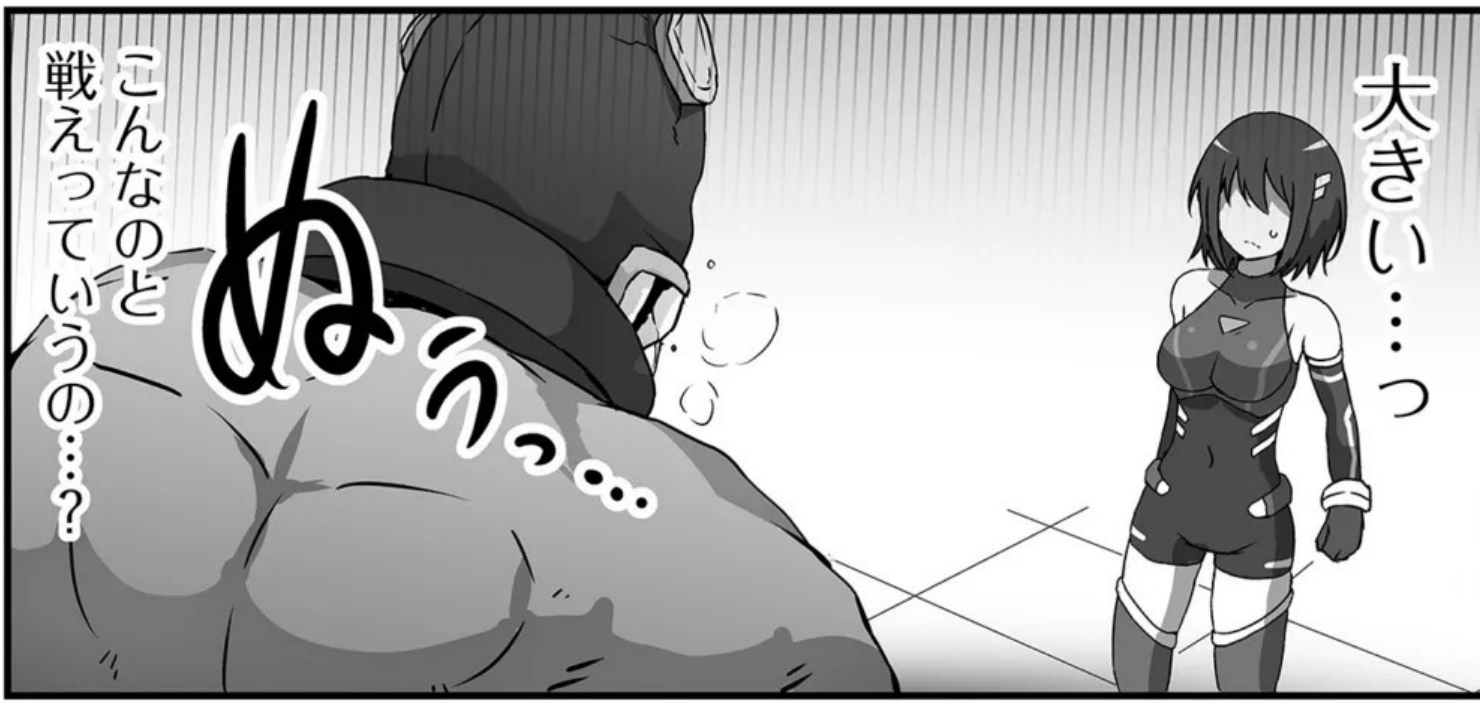

ボクシング部
存続するそうですね
ええ
生徒会長自ら
マネージャーを
買って出たそうで

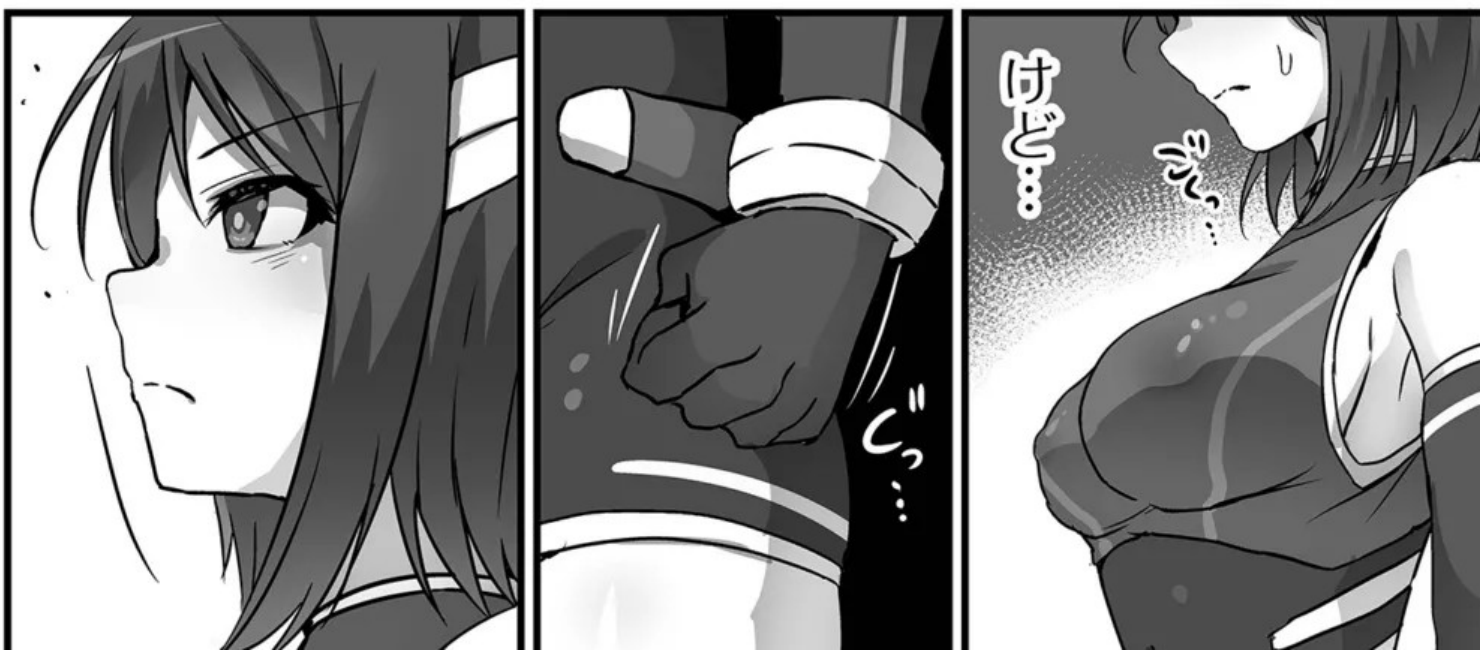

以降は精力的に
活動されている
ようですよ

●END●


ブブッ
LOCKED
くそ…！
閉じ込められた…！
この部屋はいったい…
ようこそ
退魔師さん
ずいぶんと
嗅ぎまわって
いたようで
！
私を…
どうするつもり…？
せっかく
お越し頂いたんだ
君が探っていた
ここの研究を
見せてあげよう
ついでに少々
実験に付き合って
ほしくてね
実験…？
いやいや
なに
簡単なことだ
蹂躙実験


ガシャッ
ちょうど新作の実戦データが欲しくてね
やっぱり――
本気でやってくれて構わないよ
ここで妖魔の研究を…！


大きい…っ
ぬうっ…
こんなのと戦えっていうの…？


けど…
ぎゅっ…
ぐっ…


やるしか


――え


ドシャッ
な…なに……この力…
ビクッ
げほッ……
はっ……
こ こんなの勝てるわけ……
ズンッ…
ガッ
どど…
ひっ……


ドゴ
ゴッ
ぶっ……


ぐぶっ……
め…
ッ…
おぇぇぇ……
ビクビク
ごぽっ
まっ…
待ってっ


あ゛っ
ドボッ
ズンッ
ぜっ
ビクッ
お゛ぜぜっ
ドゴッ
ガクッ


パワーも
残忍さも十分だ
っ……
ぴく…
っろぇ…
なかなかいい
データが取れたよ
ぴく…
どくちゃ…


おや
そろそろトドメを
刺すようだ
ぐっ
ぐ…
ガッ


ぐぎッ…ッ!?
ビクン
ビクッ
ハッ…
ぐぐぐぐ……
ッ…!
バタ
ビクッ
っ……
ガッ!!
ぐひゅっ


しぬ……っ
ごびゅっ…
ぐげっ
殺され…るっ……
でも…
ガク
ガク
ガク


ひくっ…
ひくっ…
このままこいつらに
好き勝手されるぐらいなら
この方が
まし…


——しかし
この娘もそれなりに
使えそうだな
ぽた…
ぽたたっ…
…気が変わった


治療室に
放り込んでおけ
また実験に
付き合って
もらうとしよう
●END●